Felia! フェリア

家計の節約レシピ

SE・TSU YA・KU

ご質問は左ページ下の送り先へ

CASE 1

黒字だけど、節約必要？



結婚後一年がたったばかりの夫婦です。当分の間は子供を作る予定もなく、今は二人だけの時間を楽しみたいと考えています。先日母から「節約は大事だからそろそろきちんと家計簿を付けなさい」と言われました。赤字は出さないようやりくりしているつもりですが、こんな私でも節約の必要があるのでしょうか。

アドバイザーは、税理士・CFP®林　高宏さん（鹿児島市＝林高宏税理士事務所所長）

Sさんの家計簿（鹿児島市在住）［夫27歳（会社員）、妻24歳（専業主婦）］

収入

夫	260,000円
計	260,000円

支出

家賃（駐車場込）	65,000円
食費	25,000円
水道光熱費	15,000円
通信費（携帯電話代含む）	15,000円
夫小遣い	30,000円
妻小遣い	10,000円
ガソリン代	10,000円

＜支出続き＞

日用品	5,000円
衣料費	10,000円
家電品ローン	10,000円
車保険	15,000円
生命保険	5,000円
外食・レジャー費	10,000円
その他	5,000円
貯金	10,000円
合計	240,000円
黒字	20,000円

ボーナス収支（年間）

●収入

夫ボーナス	300,000円

●支出

旅行費用	120,000円
車関係	40,000円
レジャー費	50,000円
その他	40,000円
貯金	50,000円

貯蓄残高

夫名義貯金	100,000円
妻名義貯金	500,000円

A. まずは家計簿をつけて。給料日に積立貯金の習慣を！

今回から、このコーナーを担当させて頂くことになった林です。皆さんからのご質問に一つでも多くお応えしようと、今から張り切っていますので、沢山のお便りをお寄せください。よろしくお願いいたします。さて、記念すべき第一号のお便りは、夫婦揃って旅行が大好きで、暇とお金さえあれば国内を旅して回っている、そんな先月やっと初めての結婚記念日を迎えたばかりの奥様からのものです。

遊んでばかりいる二人の様子を見て、お母さんも少々心配になってきたのでしょうが、人生にはそういう時期も必要です。

しかし、楽しい時が永遠に続く訳ではありません。そろそろ将来を見据えて、節約術を覚え、貯金を始めてはいかがですか。

勘違いしがちなのですが、節約とは別に私たちに我慢を強いるものではなく、お金を使う時期を集中させて、より大きな満足感を得ようとするものです。そのためには家計簿を付けることが必要不可欠です。家計簿がないと、自分が節約できる部分を知ることができません。家計簿は世の中に一つしかない我が家の大切な羅針盤なのです。

さて、あなたの場合、今後旅行に量より質を求めるようにしてはいかがでしょう。支出を半分に減らす代わりに、記憶に残る旅をするようにすると29万円のお金が浮いてきます。年間17万円の貯金はできていますので、さらに、携帯代・衣料費などを見直せば、年間50万円の貯金は可能です。とりあえず目標を100万円にして、毎月給料日に積立貯金を始めてはいかがでしょうか。

Felia! フェリア

家計の節約レシピ

SE:TSU YA:KU

ご質問は左ページ下の送り先へ

CASE 2

営業職の夫の小遣い、どう対処？



結婚5年目。転勤族なので現在はマイホームの購入予定はありませんが、いずれは憧れの我が家をと考えています。月々の収入はギリギリ。赤字の月も多く、その分はボーナスから補てんしています。悩みの種は夫の小遣い。営業職のため不意の出費も多々あります。また、保険に関して何か見直す点はないでしょうか。

アドバイザーは、税理士・CFP®林　高宏さん（鹿児島市=林高宏税理士事務所所長）

Hさんの家計簿（鹿児島市在住）［夫32歳（会社員）、妻28歳（専業主婦）長女3歳］

収入

夫	280,000円
児童手当	5,000円
計	285,000円

支出

家賃（駐車場込）	62,000円
食費	25,000円
水道光熱費	15,000円
通信費（携帯電話代含む）	25,000円
夫小遣い	30,000円
医療費	10,000円
ガソリン代	10,000円

<支出続き>

日用品	5,000円
車保険	8,000円
夫生命保険	12,000円
妻生命保険	5,000円
学資保険	10,000円
幼稚園保育料	30,000円
外食・レジャー費	5,000円
貯金	30,000円
合計	282,000円
黒字	3,000円

ボーナス収支（年間）

●収入	
夫ボーナス	500,000円
●支出	
帰省費	40,000円
冠婚葬祭費	50,000円
家電品購入	100,000円
レジャー・外食費	10,000円
貯金	200,000円

貯蓄残高

夫名義普通預金	300,000円
妻名義普通預金	100,000円
夫名義定期預金	500,000円
妻名義定期預金	2000,000円
長女名義貯金	300,000円

A. 仕事で必要なお金は定額払いにして夫自身に管理してもらいましょう

かなりきちんとした家計管理をしてらっしゃいます。赤字の月が多く、ご主人の不意の出費があるにせよ、年間50～60万円の貯金ができています。また、家電品など高額なものを購入する場合、ボーナスの範囲内で抑えて、ローンを組まないようにしている姿勢も立派です。

ご主人の小遣いが気になるようですが、3万円の定額部分以外も自分で管理させるようにしたらいかがでしょう。昨年奥さんが追加で払った小遣いが年間10万円程度とのことですので、ご主人の携帯・ガソリン代を合計すると32万円になります。今後は、小遣いの他に毎月2万円、ボーナス時に3万円ずつ支払い、その範囲内で自己管理してもらうのです。足りない場合は、ご主人名義の預金を下ろしてもらうことにしましょう。恐らく1年後には2万円以上節約できているはずです。

次に、子どもの幼稚園費用をどう捻出するかは確かに大きな問題です。この他に習い事の費用が出てきたり、子どもの成長記録を残すためデジカメやビデオが欲しくなるのが普通なので、こういった予想外の出費をある程度覚悟しておく必要があります。

今後節約の必要性がますます増えますが、節約に特効薬はありません。前年と比べ、突出している部分がないかこまめにチェックし、たとえ1000円でも予算をオーバーしていたら、原因を徹底的に追及するくせをつけるようにしてください。

保険に関しては、夫は保障を、妻は医療保障を重視しており、現時点ではベストのものと思われます。

Felia! フェリア

家計の節約レシピ

SE・TSU YA・KU

ご質問は左ページ下の送り先へ

CASE 3 マイホームと教育費の計画は？



結婚13年目。今月は最近財形貯蓄の額を上げたため赤字になっていますが、決して贅沢をしているわけではありません。子供の教育面も考え、そろそろマイホームの購入をと考えています。以前は共働きだったので貯蓄はあります。子供の今後の教育面を考えた場合、今後どのように家計を考えたらいいでしょうか。

アドバイザーは、税理士・CFP® 志學館大学非常勤講師 林 高宏さん（鹿児島市）

Uさんの家計簿（霧島市在住）［夫42歳（団体職員）、妻38歳（専業主婦）、長男12歳、長女9歳］

収入

夫	400,000円
児童手当	10,000円
計	410,000円

支出

家賃（駐車場込）	68,000円
食費	45,000円
水道光熱費	18,000円
通信費（携帯電話代含む）	19,000円
衣服費	5,000円
教育費	55,000円
新聞・定期購読紙代	5,000円
日用品	25,000円
交際費	5,000円

＜支出続き＞

外食・レジャー費	20,000円
医療費	10,000円
夫小遣い（昼食費込）	35,000円
生命保険	19,000円
ガソリン代	10,000円
財形貯蓄	100,000円
合計	439,000円
赤字	29,000円

ボーナス収支（年間）

●収入	
夫ボーナス	1,200,000円
●支出	
財形貯蓄	600,000円

＜ボーナス収支、支出続き＞

車関係	200,000円
レジャー費	100,000円
冠婚葬祭費	50,000円
帰省費	100,000円
赤字補てん等	150,000円

貯蓄残高

夫名義普通預金	800,000円
妻名義普通預金	200,000円
夫名義定期預金	1,000,000円
妻名義定期預金	3,000,000円
夫名義財形貯蓄	13,400,000円
株	2,000,000円
長男学資保険	4,200,000円
長男定期預金	200,000円
長女定期預金	200,000円

A. 大学考え無駄の見直しを

奥さんがやりくり上手で、2500万円もの蓄財をなしているのは驚きです。しかし、ゴールが間近に見えてきたせいでしょうか、最近はちょっと焦りが見えるようです。今後の明るい収支を予測して、心に余裕を取り戻しましょう。

購入予定のマイホームは3000万円程度とのことですが、関連費用を200万円、新たな家具購入なども考え、総額を3500万円と考えることにします。

1500万円を自己資金で、残り2000万円は20年のローンを組みたいとのことですが、住宅金融公庫によると、平均的な日本人は3000万円の家を購入し2500万円のローンを組むそうです。この数字をクリアしているので、賢明なマイホーム計画と言えそうです。

さて、今後の収支予想を立ててみましょう。教育費は、小学生で年間30万円、中学生で40万円、高校生で50万円かかると言われています（いずれも公立の場合）。

U家の場合、今後3年間は毎月12万円、その後の3年間は毎月17万円の支出増加が予想されます。今後は住宅財形がなくなり（現在月換算で15万円）、税金面の優遇措置もありますので、今後6年間はなんとか対処できそうです。

問題はその後。大学は最低でも年間120万円以上かかります。家計費を再度見直し、教育資金を確保してください。なお、家計に余裕が出始めたら、老後資金の確保を睨みつつ、ローンの繰り上げ返済をお勧めします。

Felia! フェリア

家計の節約レシピ

SE・TSU YA・KU

ご質問は左ページ下の送り先へ



CASE 4
夫の収入減、何を見直せばいい？

夫の収入は去年より減り、月によってバラつきがあります。実家から食料の援助を受けていますが、赤字の月が多く、貯金も底をつきつつあります。夫の小遣いはこれ以上減らせませんし、ガソリン代も看護のため月に数回実家に戻るためなかなか節約できません。長男が一歳になったら、長女を保育園に預けて働きたいのですが、103万円の枠を超えた方が得でしょうか。

アドバイザーは、税理士・CFP® 志學館大学非常勤講師　林　高宏さん（鹿児島市）

Sさんの家計簿（鹿児島市在住）［夫32歳（運転手）、妻31歳（専業主婦）、長女2歳、長男3ヶ月］

収入

夫	230,000円
児童手当	10,000円
計	240,000円

支出

家賃	25,800円
食費（夫のつまみ代含む）	35,000円
ビール代	8,000円
水道光熱費	15,000円
携帯電話（2台分）	17,000円
車ローン	19,800円
衛星放送	5,000円
夫小遣い	30,000円

＜支出続き＞

妻小遣い	3,000円
ガソリン代	15,000円
日用品・おむつ代	12,000円
車保険（2台分）	10,000円
生命保険	8,000円
外食・レジャー費	10,000円
貯金	10,000円
合計	223,600円
黒字	16,400円

ボーナス収支（年間）

●収入	
夫ボーナス	100,000円
●支出	
被服費	30,000円
生活費の補てん	40,000円
車検用積立	30,000円

貯蓄残高

夫名義預金	100,000円
妻名義預金	20,000円
長女名義預金	300,000円
長男名義預金	250,000円

A. 食費、レジャー、携帯費を抑えて

将来は二世帯住宅を建てたいとのこと。夢が実現するといいですね。そのためにも、小さなことからコツコツと貯金を始めましょう。家賃が安いのはいいことですが、食費は高すぎます。最近、安くで作れる料理本やブログの記事を見かけます。酒代も含め三万円を目指してください。携帯電話は各種の割引を検討して、1万三千円以内に抑えるように。外食・レジャー費は子供が小さい今は極力ゼロに近づけましょう。

逆に、今後支払いを増やす必要があるものがあります。それは夫の生命保険です。一家の大黒柱の保障が今の保険だけでは少なすぎます。交通事故等特殊なケースを除くと、最大で六百四十万円しか下りません。保険金額を命の値段と考えず、残された子供が成人するまでの生活費の補てんと考えてください。最低でも二千万円の保障は必要です。掛け捨てタイプで更新タイプのものが掛け金が安くてお勧めです。

逆に、その他の皆さんに今の保険はどうでしょう。子供さんには貯蓄を考え学資保険を、奥さんは医療保障を考え、夫の特約に入った方が安上がりですみます。

百三万円の壁の話はよく聞きます。税金の配偶者控除の規定から噂が広がったのでしょうが、税法が改正され、今では関係ありません。それより百三十万円を超えると、単独で国民健康保険に加入しないといけないので注意が必要です。それと、会社へ配偶者手当の収入基準の確認も忘れないように。

Felia! フェリア

家計の節約レシピ

SE・TSU YA・KU

ご質問は左ページ下の送り先へ

CASE 5

母子家庭、教育費をどう工面？



7年前に夫と離婚し、子どもと二人暮らしをしています。最初は、夫から養育費の支払いがあったのですが、途中で途絶え、必死になって職を探し、給料は安いですが、正職員として働かせてもらっています。子どもに教育だけはきちんと受けさせてあげたいので、生活費は切り詰めているつもりですし、家計簿もきちんとつけているのですが、今後このままで大丈夫でしょうか。

アドバイザーは、税理士・CFP® 志學館大学非常勤講師　林　高宏さん（鹿児島市）

Yさんの家計簿（鹿児島市在住）［本人35歳（会社員）、長男10歳］

収入

本人	185,000円
児童扶養手当	41,720円
計	226,720円

支出

家賃	30,000円
食費	26,500円
水道光熱費	15,000円
携帯電話	13,000円
ガソリン代	7,000円
医療費	2,000円
生命保険	13,500円
日用品	3,000円
化粧品・美容代	8,000円

<支出続き>

本人小遣い	15,000円
子供小遣い	2,000円
教育・学校関係費	5,000円
外食・レジャー費	5,000円
車検積立	10,000円
教育費積立	50,000円
貯金	20,000円
合計	225,000円
黒字	1,720円

ボーナス収支（年間）

●収入	
ボーナス	200,000円
年末調整還付金	40,000円
●支出	
公共料金	15,000円
車税金	7,200円
車保険	27,000円
慶弔費	30,000円
教育費積立	100,000円
貯金	50,000円

貯蓄残高

普通預金	100,000円
定期預金	600,000円
長男名義貯金	1500,000円

A. 行政支援受けながら、積立を確実に

養育費不払いの問題は、最近非常に多く、裁判所の養育費督促の効果も限られているようです。これを避けるには、①できる限り一括でもらう②家庭裁判所の調停で取り決めをしておく③協議離婚書を公正証書にしておく等の方法が考えられますが、現実には難しいようです。離婚の際には、弁護士等の専門家の意見を聞き、子どもの将来に影響を及ぼさないよう配慮してください。

ところで、昔と違い、今は結婚した3組のうち1組は離婚する時代です。行政の側も、①児童扶養手当②母子寡婦福祉貸付金③母子世帯向住宅④公営住宅の優先入居⑤子育て短期支援事業⑥母子家庭自立支援給付金等（詳しくは市のこども福祉課など）。このように様々な支援体制も整ってきていますので、うまく活用するようにしてください。

さて、Yさんの場合、支出に関しては特に言うべきことはありません。注意しないといけないのは、生命保険と教育費の積立です。

保険は、掛け捨てタイプの更新型の保険に入っていて、子供さんが自立するまでの保障は十分確保できています。子供さんが自立した後は、徐々に保障額を減らし、その分を老後の貯蓄に回せばいいでしょう。教育費の積立は、現在年間七十万円の積立されています。このペースでいくと、高校卒業時に四百万円程は残る計算になりますので、大学入学資金もきちんと確保できています。実に見事な家計管理だと拝見しました。

Felia! フェリア

家計の節約レシピ

SE・TSU YA・KU

ご質問は左ページ下の送り先へ



CASE 6

夫が再就職で大幅減収。赤字の対応策は？

2年前、主人がリストラにあい、なんとか次の就職先を見つけたのですが、毎月の収入が10万円程減り、ボーナスは半分以下になってしまいました。このままではいけないと思い、私もパートに出ましたが、現状は赤字続きで、貯金を取り崩し、それも底をついたので、手をつけたくなかった子供の貯金まで食いつぶしている状況です。何かいい改善策はないものでしょうか。

アドバイザーは、税理士・CFP® 志學館大学非常勤講師　林　高宏さん（鹿児島市）

Tさんの家計簿（鹿児島市在住）［本人35歳（会社員）、妻32歳（パート）、長男3歳］

収入

本人	215,000円
妻	48,000円
児童扶養手当	5,000円
計	268,000円

支出

家賃	55,000円
食費	35,000円
水道光熱費	22,000円
携帯電話	25,000円
生命保険	5,000円
ガソリン代	22,000円
医療費	2,000円
日用品	3,000円

＜支出続き＞

交際費	5,000円
夫小遣い	20,000円
妻小遣い	10,000円
教育費	33,000円
外食・レジャー費	5,000円
子供預金	10,000円
ローン返済	15,000円
雑費	20,000円
合計	287,000円
赤字	19,000円

ボーナス収支（年間）

●収入	
ボーナス	200,000円
●支出	
車税金	40,000円
車保険	50,000円
ローン返済	100,000円
慶弔費	30,000円

貯蓄残高

普通預金	20,000円
定期預金	100,000円
長男名義預金	800,000円

A. 家計簿付け、お金の流れを把握して

毎月、子供預金一万円に対し、赤字が一万九千円なので、月々九千円のマイナスです。これだけだと、年間十万八千円の取り崩しですみますが、ボーナスに関してもここに書いてある分だけでも二万円の赤字で、長男名義の預金を年間二十万円取り崩しているとのことですので、これ以外にも目に見えない出費がいろいろとありそうです。まずは、現状をきちんと見つめることが大切ですので、一円にいたるまできちんと家計簿を付け、どこにお金が流れて行っているかを把握するようにしてください。恐らく、かなりの無駄があるはずです。

今のままでは、四年後に家計は破たんします。元の会社への復帰みたいな甘い夢は捨てて、現実に即した生活をするよう、気持ちを切り替えてください。

住宅は公営住宅に、食費は五千円、水道光熱費は二千円、携帯電話は一万円、仕事にも使うガソリン代は二千円、そして雑費の中身をよく調べて、これを五千円減らすようにしてください。これだと、二万四千円支出が浮くので、毎月五千円の黒字になります。市営住宅に入れれば、貯金もできるようになることでしょう。

これまでの暮らしぶりを変えるには苦痛を伴いますが、少し我慢すると徐々に慣れてきます。それができないなら、あなたが働くくらいしか手はありません。ネットで翻訳の仕事を見つけた女性もいます。とにかく、現状を打破するよう早めに手を打つようにしてください。

Felia! フェリア

家計の節約レシピ

SE・TSU YA・KU

ご質問は左ページ下の送り先へ

CASE 7 新婚夫婦、食費節減のコツは？



昨年結婚した夫婦です。今までお金のことなどあまり気にせずに暮らしてきましたが、友人に言われて家計簿をつけてみてびっくり。このままじゃ、子供もマイホームも夢のまた夢です。

一念発起して節約に励むことにしました。ところで、よく食費を節約すると出ていますが具体的にはどうすればいいか教えてください。

アドバイザーは、税理士・CFP® 志學館大学非常勤講師 林 高宏さん（鹿児島市）

Tさんの家計簿（鹿児島市在住）［夫22歳（会社員）、本人20歳（パート）］

収入

夫	160,000円
妻	52,000円
計	212,000円

支出

家賃	45,000円
食費	40,000円
水道光熱費	12,000円
携帯電話（夫）	22,000円
携帯電話（妻）	5,000円
ガソリン代	7,000円
外食・レジャー費	5,000円
日用品	8,000円

＜支出続き＞

交際費	5,000円
夫小遣い	30,000円
妻小遣い	10,000円
生命保険（夫）	12,000円
生命保険（妻）	4,000円
ローン返済	10,000円
雑費	7,000円
合計	222,000円
赤字	10,000円

ボーナス収支（年間）

●収入	
ボーナス	250,000円
●支出	
車税金	7,200円
車保険	40,000円

貯蓄残高

普通預金（夫名義）	100,000円
普通預金（妻名義）	20,000円
定期預金（妻名義）	100,000円

A. 買う物を決めてから買い物へ

新婚生活は楽しいものです。しかし、現実は、貯蓄はほとんどなく、ボーナスで赤字を補てんしているのが現状で、これから先、子供ができ奥さんのパート収入がなくなると、あっという間に今の生活は破たんしてしまいます。その点に気づき、ご主人にも説明して協力を求めた姿勢は立派です。

さて、節約できそうな部分は多々目につきますが、ご質問を食費に指定されましたので、今回他の項目は省略します。

食費をできるだけ安く―。このテーマに関しては、今までも本やテレビ番組等で紹介されてきましたが、最近ではネットで簡単に具体的ノウハウを知ることができます。①調理済み食材を買うのをやめ、安い素材で半調理済みの冷凍食品を手作り②古米は日本酒を入れるとふっくらと炊きあがる。パサつきがひどいときはハチミツを入れる③肉は下味をつけてから冷凍する④タレとドレッシングは手作りで⑤最初に1カ月かけて冷蔵庫の中を整理、スーパーの特売日に1週間分をまとめ買いして冷凍保存、中身を使い切るまで買い足さない⑥特売品のちらしから献立を考え、メモを作って買い物へ、このように皆さん様々な工夫をされています。

中には、思わず「へー」と驚くようなものもありますが、大半のものは単純なことの繰り返しです。それを面倒臭がらず、コツコツと実行していくことが節約の一番の秘訣のようです。

Felia! フェリア

家計の節約レシピ

SE・TSU YA・KU



ご質問は左ページ下の送り先へ

CASE 8

マイホーム計画のアドバイスを



結婚3年目の夫婦です。昨年待望の第1子が生まれました。現在、主人の両親と同居している関係で、生活費には今のところ余裕がありますが、将来は独立してマイホームを持ちたいという夢を持っていますので、落ち着いたら私も職場に復帰する予定です。今後マイホーム取得に関するアドバイスをお願いします。

アドバイザーは、税理士・CFP® 志學館大学非常勤講師 林 高宏さん（鹿児島市）

Eさんの家計簿（姶良町在住）［夫28歳（会社員）、妻25歳、長男6カ月］

収入

夫	210,000円
計	210,000円

支出

家賃（食費、光熱費込）	50,000円
携帯電話（夫）	12,500円
携帯電話（妻）	3,000円
日用品・子ども用品	18,000円
ガソリン代	15,000円
外食・レジャー費	5,000円
医療費	15,000円

<支出続き>

交際費	3,000円
夫小遣い	20,000円
妻小遣い	5,000円
生命保険（夫）	12,500円
生命保険（妻）	5,000円
ローン返済	10,000円
積立金	20,000円
雑費	6,000円
合計	200,000円
黒字	10,000円

ボーナス収支（年間）

●収入	
ボーナス	500,000円
●支出	
車関係費	150,000円
ローン返済	100,000円
冠婚葬祭費	50,000円
家電費購入	100,000円
ボーナス	100,000円

貯蓄残高

普通預金（夫名義）	300,000円
定期預金（夫名義）	1000,000円
普通預金（妻名義）	200,000円
定期預金（妻名義）	500,000円

A. 青写真作り、資金計画立てて

マイホームを取得するにあたり注意すべき点は何か―それは、最初にしっかりとした資金計画を立てること―これに尽きます。金融広報中央委員会がマイホーム購入資金計画の情報などをネット上で公開していますので、それらを参考に注意点を自分なりにまとめて整理してみるといいでしょう。

最初にやるべきことは、将来どんな家を持ちたいか―その青写真を作ることです。将来子供は何人欲しいか、いつどこにどういう家を建てるか等ご主人と将来の人生設計をよく話し合ってください。

第2段階は情報収集です。最初は豪邸を夢見るものですが、検討を重ねる内に自分に合った家の構想がまとまってきます。費用の概算額もこれで決まります。

第3段階が資金計画です。「親からの援助はいくら期待できるか」「銀行借り入れはいくらにするか」などなかなか言い出しにくく、最も頭を悩ます部分ですが、ここは絶対にクリアしてください。こうして初めて自分が用意しなければならない金額が確定します。毎年いくらの積立をしなければならないかといった具体的な数値目標も出来上がります。

マイホーム取得には、無理のない返済額に収まるよう、最初に綿密な資金計画を立てることが何より肝心です。マイホームは人生最大の買い物。ゆとりがある今、楽しみながら検討してはいかがでしょうか。

Felia! フェリア

家計の節約レシピ

SE・TSU YA・KU

ご質問は左ページ下の送り先へ

CASE 9 子供ほしいが、生活が不安…



昨年結婚した夫婦です。夫は契約社員で正社員になるまで後4年かかります。それまではボーナスも少なく給料も残業時間により変動します。そろそろ子供が欲しいと思っているのですが、夫の給料だけでやっていけるのか不安です。しばらくは共働きを続ける方がいいのでしょうか。今後のアドバイスをお願いします。

アドバイザーは、税理士・CFP® 志學館大学非常勤講師 林 高宏さん（鹿児島市）

Mさんの家計簿（鹿児島市在住）［夫30歳（契約社員）、妻29歳（会社員）］

収入

夫	200,000円
妻	158,000円
計	358,000円

支出

家賃	64,000円
食費	28,000円
水道光熱費	15,000円
携帯電話（2台）	16,000円
ガソリン代	7,000円
日用品	10,000円
交際費	8,000円

<支出続き>

外食費	3,000円
WOWWOW	2,415円
友の会	6,000円
生命保険（夫）	6,200円
生命保険（妻）	7,000円
ローン返済	4,300円
夫小遣い	20,000円
妻小遣い	20,000円
積立金	70,000円
雑費	5,000円
合計	291,915円
黒字	66,085円

ボーナス収支（年間）

●収入	
ボーナス（夫）	60,000円
ボーナス（妻）	570,000円
●支出	
ローン返済（残3回）	32,000円
積立貯金	60,000円
車税金	35,000円
両親に	40,000円

貯蓄残高

普通預金（夫名義）	300,000円
定期預金（妻名義）	1,300,000円

A. 給付金研究しながら貯蓄を

お手紙を拝見して思わず考え込んでしまいました。子供は天からの授かりもの―そんな大切な宝物を、お金のことでどうこう考えたくないという思いと、そうは言っても、しっかりした計画を立てた上で子供を産むようにしないと、結局家族全員がお金のことで苦労することになってしまうからです。

特にMさんの場合、ご主人の給料だけでとなると、今後4年間はかなり質素な暮らしを強いられることは目に見えています。もうしばらくの間は共働きをして、貯蓄を増やした上で、今後を考えるようにしてはいかがでしょう。

また、出産後奥さんが仕事へ復帰はできないものでしょうか。一般的にも、産休後、引き続き育児休暇を取得するケースが大半で育児休業期間中には、勤務の実態に基づき給与は支給されないか減額されますが、それを補うものとして育児休業基本給付金・育児休業者職場復帰給付金の支給を受けることができます。これは法律で認められている労働者の権利でもあります。（詳しくは労働局雇用均等室まで）

なお、現在の家計管理状況に関しては全く問題ありません。特に食費の少なさには驚きました。気がついたことは、子供ができたら生命保険の増額を検討することくらいです。

まだ二人の人生は始まったばかり。ゆっくりと今後の人生設計をご主人と話し合ってはいかがでしょうか。

Felia! フェリア

家計の節約レシピ

SE・TSU YA・KU

ご質問は左ページ下の送り先へ

CASE 10

家計の足しに資格取得したいが



表では黒字ですが、実際は赤字続きで、市営住宅も外れてばかりです。 私は今年中に2人目が欲しいので、あと2年は働く予定はありません。将来身軽なパート勤務で家計を支えたいので、医療・調剤事務等の資格取得を考えていますが、30万の出費に見合う収入があるか不安です。実態はどうなのでしょう。

アドバイザーは、税理士・CFP® 志學館大学非常勤講師 林 高宏さん（鹿児島市）

Aさんの家計簿（鹿児島市在住）［夫28歳（運送業）、妻28歳（主婦）、長女1歳］

収入

夫	160,000円
児童手当	10,000円
計	170,000円

支出

家賃	62,000円
食費	25,000円
水道光熱費	20,000円
携帯電話（2台）	10,000円

＜支出続き＞

通信費	5,000円
ガソリン代	7,000円
酒・たばこ	15,000円
生命保険（夫）	7,500円
雑費	5,000円
貯蓄（子供児童手当分）	10,000円
合計	169,500円
黒字	500円

ボーナス収支（年間）

●収入	
ボーナス（夫）	300,000円
●支出	
車税金（2台分）	43,000円
車保険（妻分）	45,000円

貯蓄残高

普通預金（夫名義）	100,000円
定期預金（妻名義）	500,000円
子供普通預金	50,000円
子供定期預金	350,000円

A. 実際に働いて必要ならば考えて

医療事務は非常にポピュラーで、鹿児島にも専門学校が多数あり、仕事に従事している人も多数いるので、そういった経験者に話を聞いてみては。また、薬局には薬剤師補助の仕事があり、これに関連して、調剤事務管理士、医療保険調剤報酬事務士、報酬請求事務専門士等の資格があります。

実際に、関係者に話を聞いてみたところ、現時点では医療事務も調剤事務も就職が難しく、給料もそれほど高くないのが実態とのことでした。

また、経営者は経験を重視していて、資格の有無はほとんど関係ないようです。そもそも、国家資格でもなく、通信教育や3カ月程スクールに通ったくらいで取得できる資格にそれほどの価値はないと言い切る方さえいらっしゃいました。

30万円と言えば大金です。資格は、実際に働いて、必要だと思ってからでもいいのでは。今の時点では、人に話を聞いたり、ネットで調べたりして、もう少し実態をよく調べることをお勧めします。

最近、不景気を反映してか、私の事務所にも様々な資格のDMやFAXが送られてきます。その全てを否定するつもりはありませんが、中にはまゆつばものの内容もあります。結構な受講料がするものが多いので、実態がどうなっているか、よく観察する必要がありそうです。

なお、家計簿で目に付くのはやはり車です。何とか1台にできませんか。次に家賃。市営住宅と並行して、エリアも広げて安い物件を探すようにしてはいかがでしょう。

Felia! フェリア

家計の節約レシピ

SE・TSU YA・KU

CASE 11
繰り上げ返済のため家計の見直したい



おととしの暮れに中古マンションを購入し、1480万円を借入しました。25年ローンで変動金利5年固定（1.75％）の返済をしています。あれこれ節約を心がけていますが、急な支出で貯蓄の2万円がなくなる月もあります。繰り上げ返済に向け、家計の見直しで、少しでも貯蓄できる方法を教えてください。

アドバイザーは、税理士・CFP® 志學館大学非常勤講師 林 高宏さん（鹿児島市）

Yさんの家計簿（鹿児島市在住）［夫40歳（運送業）、本人30歳（主婦）、長男3歳］

収入

夫	230,000円
児童手当	5,000円
計	235,000円

支出

住宅ローン	51,700円
食費	30,000円
水道光熱費	13,000円
携帯電話（夫）	6,000円
携帯電話（妻）	2,000円
ガソリン代	12,000円
レジャー費	5,000円
夫小遣い	20,000円
生命保険（夫）	12,400円
生命保険（妻）	7,700円

＜支出続き＞

生命保険（子供）	1,000円
幼稚園保育料	30,000円
新聞代	3,007円
デパート友の会	3,000円
長男貯蓄預金	5,000円
雑費（衣服・日用品）	8,000円
長男習い事代	5,000円
貯蓄	20,193円
合計	235,000円
黒字	500円

ボーナス収支（年間）

●収入	
ボーナス	800,000円

●支出

住宅ローン	294,000円
車検・自動車税	150,000円
自動車保険	25,000円
NHK年払	14,910円
夫小遣い	40,000円
固定資産税	97,200円
レジャー・貯蓄	108,890円
冠婚葬祭費	70,000円

貯蓄残高

普通預金（夫名義）	200,000円
貯蓄預金（夫名義）	1,000,000円
貯蓄預金（子供名義）	430,000円

A. 返済計画は問題なし。保険の検討を

マイホームの購入で検討しなければならないことは、次の2つです。

①返済計画を生活設計に組み入れる―住宅費割合（収入に対する返済額の割合）が、25％～35％の範囲内が理想と言われています。②購入価格の決定―購入価格の2割、諸費用として1割の合計3割が最低限必要な自己資金の目安とされています。

Yさんの年間返済額は92万円、手取り年収が362万円ですのでその割合は25％で、返済計画は問題なさそうです。

今後、繰り上げ返済に向け、家計費の節約がテーマになってきますが、支出面を見たところ、目につくのは妻の保険料がちょっと高い、子供の保険が必要かという点です。金額がそう高くないのでそのままでもいい気もしますが、さらに節約を考えるなら夫の保険に特約で入れないものか等検討してみてはいかがでしょう。

貯蓄は毎月、長男貯蓄預金5千円と貯蓄約2万円で年間合計30万円、ボーナスからの貯蓄がいくらかありそうです。

しかし、これを繰り上げ返済に回すのはどうでしょうか。お子さんの教育費を確保するのが先だと思います。現状で、繰り上げ返済を考えるなら、奥さんがパートに出るしか方法はなさそうです。

最後に、最近の住宅ローンは様々な方法で繰り上げ返済ができます。ある程度貯めてから一気に繰上げ返済する方法より、毎月こつこつと返済する方が得だという報告もあります。返済資金確保のめどが付いたら、検討してください。

Felia! フェリア

家計の節約レシピ

SE・TSU YA・KU

ご質問は左ページ下の送り先へ

CASE 12

新社会人、お金の管理教えて！



この春大学を卒業して会社に就職した社会人1年生です。親元を離れての一人暮らしは初めての経験で、不安もありますが、夢と希望もいっぱいといった状況です。お金を自分で管理するのは初めてのことです。今は預金通帳を家計簿代わりに使っていますが、賢い家計管理方法と注意点などを教えてください。

アドバイザーは、税理士・CFP® 志學館大学非常勤講師 林 高宏さん（鹿児島市）

Iさんの家計簿（鹿児島市在住）［本人22歳（OL）］

収入

本人	140,000円
計	140,000円

支出

家賃	42,000円
食費	25,000円
水道光熱費	8,000円
通信費	12,000円

＜支出続き＞

洋服代	20,000円
美容代	10,000円
家具購入	10,000円
雑費	3,000円
合計	130,000円
黒字	10,000円

ボーナス収支（年間）

●収入

ボーナス	未定

貯蓄残高

普通預金	200,000円

A. 目標額持ち、家計簿と定額積み立てを

就職おめでとうございます。今後、夢と希望に満ちた社会人生活を満喫してください。

私も初めて給料をもらった時、うれしくて、家族に大威張りでプレゼントを買って送ったら、月末にお金が足りなくなり、母に無心したところ、「ちゃんと家計簿を付けなさい」とさんざん説教されたものでした。

さて、社会人になって一番最初にやるべきことは、やはり家計簿を付けることです。方法は何でも構いません。自分が使うお金がどこにいくら流れているのか―これを把握するのが目的です。慣れれば簡単ですので、今のうちからクセをつけておきましょう。

次に、毎月給料日に一定額を積み立てましょう。会社に財形制度があればそれを、ない場合は銀行・郵便局などで金利は低くても安全確実なもので積み立てるようにしてください。

財テクに目を向けるのは、目標額を達成してからにしましょう。投資には、「命ガネに手を付けるな」という格言があります。まずは元手を確実に作りましょう。

最初は100万円を目標に、自信がついたら300万円を目指しましょう。

ある人は3万円を10口に分けて積み立てていました。聞くと、「こうしておけば、何かの時、全部を解約せずにすむじゃない」。なるほど！

Iさんの場合、今はまだ毎月貯蓄にいくら回していいのか分からない状態でしょうから、この話を参考にしてください。

クレジットカード・ローン等はなるべく使わないこと。これらは、自分のお金の流れを十分理解してから利用してください。

Felia! フェリア

家計の節約レシピ

SE:TSU YA:KU

ご質問は左ページ下の送り先へ



CASE 13
電気製品の購入に貯金使っていい？

住まいは市営住宅で、病弱で働くことは考えていません。私は料理が得意で、食費の節約には気をつけています。保険は、夫と息子は掛け捨てタイプに、その他、学資保険と、私は養老保険に加入。最近、電気製品の調子が悪いので、すぐにでも買い換えたいのですが、貯金に手をつけてもいいものでしょうか。

アドバイザーは、税理士・CFP® 志學館大学非常勤講師 林 高宏さん（鹿児島市）

Fさんの家計簿（鹿児島市在住）［夫28歳（会社員）、本人25歳（主婦）、長男5歳］

収入

本人	260,000円
計	260,000円

支出

家賃（駐車場込み）	17,500円
食費	30,000円
酒代	11,000円
水道光熱費	27,500円

<支出続き>

通信費（携帯2台・固定電話）	17,000円
国保	23,200円
医療費	6,000円
生命保険	14,190円
幼稚園代	27,500円
ローン（残40万円）	25,000円
夫小遣い	25,000円
妻小遣い	5,000円

<支出続き>

雑費	3,000円
合計	231,890円
黒字	28,110円

ボーナス収支（年間）

●収入

ボーナス	100,000円

貯蓄残高

夫名義普通預金	150,000円

A. 保険の見直しなどで貯蓄を増やしてから購入を

まず厳しいようですが、現在の貯蓄額は少なすぎます。少なくとも毎月の生活費の3カ月分は確保してください。

表に出てない学資保険と養老保険は、貯蓄とも考えられますが、それを考慮しても預金残は50万円を確保したいものです。

それを確保できたら、今度は買いたいものを表に書き出し、次にそれを必要なものと欲しいものに分けてください。

今後は、必要なものに優先順位をつけ、貯蓄残をにらみながら一つずつ購入していくといいでしょう。

次に夫の生命保険は、十分な保障が確保されていますか？ 保険がその威力を発揮するのは、20年～40年後です。その時になって、慌てて他の保険に加入しようとしても、持病などが原因で加入できないケースもあります。一家の大黒柱の保険は、中身を慎重に吟味してください。

また、子供さんの掛け捨て保険は必要でしょうか。生命保険協会によると、最近、子どもを対象にした保険金殺人事件を防ぐ観点から、15歳未満の子供を対象とする保険販売を各社見直す動きが見受けられます。金額は少ないでしょうが、その分は学資保険など貯蓄性の高いものに回すことをお勧めします。なお、奥さんの保険はこのままでいいでしょう。

最後に支出面ですが、水道光熱費は2万円以内に、夫の小遣いは酒代込みで3万円以内に収まるよう自己管理してもらいましょう。

こうして最低でも月3万円を積み立て、1年間は我慢し、ローンも消え、貯えができてからの購入をお勧めします。

Felia! フェリア

家計の節約レシピ

SE・TSU YA・KU

CASE 14
娘の中学受験に向け節約法は？



結婚15年目、平成12年にローンでマンションを購入しました。夫の生命保険は3000万円のもの。私はOL時代の保険を減額し、今では医療保障目的で掛け続けています。来年、長女には私立中学を受けさせようと考えています。今後ますます出費増が予想されますが、節約のポイントをアドバイスしてください。

アドバイザーは、税理士・CFP® 志學館大学非常勤講師　林　高宏さん（鹿児島市）

Hさんの家計簿（鹿児島市在住）［夫45歳（会社員）、妻42歳（主婦）、長女12歳（小6）、長男9歳（小3）］

収入

夫	320,000円
児童手当	10,000円
計	330,000円

支出

住宅ローン	38,000円
管理費	21,000円
食費	36,000円
水道光熱費	24,000円
通信費（携帯電話代含む）	18,000円
ガソリン代	14,000円
教育・学校関係費	22,000円
日用品・雑費	15,000円
医療費	5,000円

<支出続き>

外食・レジャー費	20,000円
夫生命保険	12,000円
妻生命保険	5,000円
学資保険	10,000円
夫小遣い	30,000円
妻小遣い	3,000円
貯金	50,000円
合計	323,000円
黒字	7,000円

ボーナス収支（年間）

●収入	
ボーナス	800,000円
●支出	
住宅ローン（残600万円）	272,000円

固定資産税	85,000円
車税金	34,500円
車保険	45,000円
交際費	30,000円
貯金	200,000円
レジャー・外食費	120,000円
火災保険	13,500円

貯蓄残高

夫名普通預金	300,000円
妻名義普通預金	100,000円
夫名義定期預金	5,000,000円
妻名義普通預金	2,000,000円
長女名義貯金	150,000円
長男名義貯金	100,000円

A. 住宅ローン早期返済し、教育費に

支出面だけを見ると、多すぎるように感じますが、それはご主人の収入が比較的多いからで、細かく見ると、かなりしっかりとした家計管理をしてらっしゃることが分かります。

例えば生命保険。ご主人は表の保険の他に、会社で割安な給料天引きの掛け捨て保険に入っています。明細も拝見しましたが、余分な特約など一切なく、よく勉強してらっしゃいます。

ご自分の保険のコントロール方法は拍手ものです。この方法なら、新規に医療保険に入るよりずっとお得なはずです。子どもの学資保険は、この他におじいちゃんが掛けているものもあるそうです。

基本的な考え方は、しっかりしていますので、特に言うことはありません。

今後は、子供の教育費の確保のための積立てをきちんと行いつつ、住宅ローンの返済をなるべく早期に終わらせることが目標になることでしょう。

すでに今後、3年ごとに臨時支出が発生することが確定しています。①来年：長女中学入学、②4年後：長女高校入学・長男中学入学、③7年後：長女大学入学・長男高校入学、④10年後：長男大学入学。

①②はまだしも、③④は多額の出費が予想されます。それぞれの目標額を決め、4本別々の積立預金をすることをお勧めします。これだけは、絶対に手を付けてはならないお金です。管理方法を単純化することが、確実な蓄財につながります。その上で、家計の様子を見ながら、その他目的の貯金をするようにしてください。

Felia! フェリア

家計の 節約レシピ SE・TSU YA・KU

CASE 15

水道光熱費の節約法は？



夫が酒もタバコもやらないので、大きな支出もなく、現時点では貧しいながらも家計の方は順調に回っています。将来はマイホームを持ちたいので、そろそろ私もパートに出ようかなと考えています。節約術も勉強しており、今回は水道光熱費の具体的な節約法を教えてください。

アドバイザーは、税理士・CFP® 志學館大学非常勤講師 林 高宏さん（鹿児島市）

Nさんの家計簿（鹿児島市在住）［夫28歳（会社員）、妻27歳（専業主婦）、長男3歳］

収 入

夫	210,000円
児童手当	5,000円
計	215,000円

支 出

家賃	48,000円
食費	30,000円
水道光熱費	18,000円
通信費（携帯電話代含む）	10,000円
ガソリン代	5,000円
日用品・雑貨	10,000円
医療費	3,000円
夫生命保険	12,000円
学資保険	10,000円
雑費	5,000円
夫小遣い	30,000円
妻小遣い	3,000円
貯金	30,000円
合計	214,000円
黒字	1,000円

ボーナス収支（年間）

●収入	
ボーナス	400,000円
●支出	
車税金	34,500円
車保険	60,000円

貯蓄残高

夫名義普通預金	300,000円
妻名義普通預金	100,000円
夫名義定期預金	500,000円

A. 「節約する」意識を強く持って

支出面を拝見し、食費・日用品の金額も気になりますが、今回は水道光熱費にテーマを絞って解説します。

日経産業地域研究所の調査では、半数以上の人が、1年前より光熱費の節約をするようになったそうです。多くが少しでも生活費を切り詰めたいと考えているようですが、中には地球環境に配慮して無駄遣いを改善したとおっしゃる方もいます。

ところで、具体的な方法ですが、「こまめにコンセントを抜く」「電気使用量を調べ契約内容を見直す」「冷蔵庫の設定は強から弱へ、詰め過ぎは厳禁、開閉の回数を減らす」「洗濯機は容量の8割になるまで回さない」―などさまざまな方法があります。

最近話題のエコポイント狙いで、商品自体を買い直す方法もあります。この場合、今後少なくとも5年間のランニングコストの削減額と、現時点の自分の懐具合をよくてんびんにかけることだけは忘れないように。

その他、ガス・水道代の節約の王道は何と言ってもお風呂。沸かすタイミングに注意することと、残り湯の有効利用が効果的なようです。

しかし、月にいくら節約できているかというと、10％未満という人が大半。そうすると年間2万円ちょっとにしかなりません。

電気代の節約割合は、月額1万円以上の人が50％台なのに対し、月額1万円を切ると60％台に跳ね上がります。電気代の節約は、金額より「これから節約するんだ」という意識を強く持つことに意義がありそうです。

Felia! フェリア

家計の節約レシピ

SE-TSU YA-KU

CASE 16 将来美容院を持ちたいのですが。



昨年末に結婚し、現在妊娠中の専業主婦です。美容師の資格を持ち、1年後には職場復帰を考えています。 落ち着いたら、今より広い家に引っ越したいですし、将来2人の店を持ちたいと考えています。そのための節約のポイントとアドバイスをお願いします。なお、主人の保険は実家で掛けてもらっています。

アドバイザーは、税理士・CFP® 志學館大学非常勤講師 林 高宏さん（鹿児島市）

Kさんの家計簿（鹿屋市在住）［夫25歳（美容師）、妻23歳（専業主婦）］

収入

夫	200,000円
計	200,000円

支出

家賃	35,000円
食費	30,000円
水道光熱費	13,000円
通信費（携帯電話代含む）	12,000円
ガソリン代(2台)	13,000円
日用品	10,000円
<支出続き>	
医療費	10,000円
交際費	5,000円
夫小遣い	20,000円
妻小遣い	3,000円
国民健康保険	20,000円
住民税	12,000円
雑費	3,000円
貯金	10,000円
合計	196,000円
黒字	4,000円

ボーナス収支（年間）

●収入	
夫ボーナス	400,000円
●支出	
車税金	52,000円
車保険	180,000円
貯金	100,000円

貯蓄残高

夫名義普通預金	200,000円
夫名義定期預金	300,000円
妻名義普通預金	100,000円
妻名義定期預金	500,000円

A. 車、食費、日用品見直し、貯蓄を

子供が生まれることは、家族の一員が増える素晴らしいことですが、今まで以上に支出が増加することになります。これまで以上に厳しい姿勢で臨み、万全の態勢で赤ちゃんを受け入れることにしましょう。

さて、現時点では奥さんが働けないこともあり、かなり支出を抑える必要があります。

真っ先に目につくのは2台の車。これを1台にできないものでしょうか。食費で5千円、日用品で5千円を減額目標にすると、車を1台にした効果も合わせ1年間に25万円程度節約できます。トータルで年間50万円の貯蓄を目指したいものです。

当分引っ越しはお薦めできません（特に支出増になるものは！）。誰もが広い家にあこがれるものですが、今の家の中をよく見渡してください。きちんと片付いていますか？ 必要ないものを思い切って処分すると、狭いと思い込んでいた部屋が案外広いことに気付くものです。引っ越しは子供さんの成長を待ってから行う方がいいでしょう。

最後に、育児費は①短期間使用の消耗品と②長期間使用する商品に分けられ、それぞれ節約法が異なります。

①に関しては、週末のまとめ買い、ネット通販の利用、値段が割安なプライベートブランドの利用が定番です。

これに対し②は、その商品が本当に必要かどうかを見極めた上で、(1)レンタルを利用する (2)ネットオークションを利用する等の方法を考えるようにしてはいかがでしょうか。

Felia! フェリア

家計の節約レシピ SE:TSU YA:KU



CASE 17

持病ある私。保険の見直しは？



主人は転勤族で、昨年鹿児島に引っ越してきました。支出が多いことは自覚していますが、家賃は会社が負担していますし、子供が小さい今のうちに、ゆとりある生活をエンジョイしたいと考えています。ご相談したいのは保険のこと。私は持病を抱えているのですが、医療保険に掛け直した方がいいのでしょうか。

アドバイザーは、税理士・CFP® 志學館大学非常勤講師 林 高宏さん（鹿児島市）

Tさんの家計簿（鹿児島市在住）［夫35歳（会社員）、妻32歳（専業主婦）、長女5歳］

収入

夫	350,000円
児童手当	5,000円
計	355,000円

支出

食費（外食費込）	55,000円
水道光熱費	20,000円
通信費（携帯電話代含む）	15,000円
ガソリン代（2台）	12,000円
日用品	13,000円
医療費	10,000円
交際費	10,000円

＜支出続き＞

夫小遣い	5,000円
妻小遣い	20,000円
国民健康保険	3,000円
住民税	20,000円
雑費	3,000円
貯金	10,000円
合計	338,000円
黒字	17,000円

ボーナス収支（年間）

●収入

夫ボーナス	800,000円

●支出

車税金	45,000円
帰省費用	200,000円
貯金	300,000円
レジャー費	200,000円

貯蓄残高

夫名義普通預金	200,000円
夫名義定期預金	700,000円
妻名義普通預金	100,000円
妻名義定期預金	1,000,000円
娘名義定期預金	150,000円
車購入用積立預金	1,200,000円

A. 医療特約を残し、死亡保障の減額を

ご主人は転勤族で、今後マイホームを持つ予定はなく、子供を増やす予定もないとのことでした。ご主人の会社も、一部上場企業で老後の心配もなさそうです。

こういう事情なら、外食をしたり、旅行に出掛けたりという今の生活にも納得できます。

現状の貯蓄はそこそこありますが、ご主人の車の購入資金に偏りすぎています。まだこれからと思っているのかもしれませんが、貯蓄は習慣が一番大切です。娘さんの教育資金、まさかの時のための貯蓄だけは、今から心掛けるようにするべきでしょう。

保険に関して奥さんはご自身の保険を気にしているようですが、やはり一家の大黒柱であるご主人の保険内容の確認が第一です。保険は自分の命の値段として考えるものではなく、残された家族の生活保障として考えるべきものです。

今は、保障不足額推移表を簡単に作成できますし、相談に乗ってくれる専門家も多数いますので、十分な保障が確保されているかの診断を受けてみることをお薦めします。奥さんの方は、OL時代の保険の医療特約部分を残した死亡保障の減額はお薦めです。しかし、持病があるので医療保険の新規加入は難しい気がします。ただし、引き受けてくれる保険会社もありますので、複数の保険会社に細かい点まで尋ねてみてください。

なお、医療費は何も保険だけに頼る必要はありません。将来貯金が増えた場合、定期預金の表紙に医療保険と書いて、しまっておけばいいでしょう。

Felia! フェリア

家計の節約レシピ

SE-TSU YA-KU

CASE 18

第2子ほしいが、どこを節約？



親の反対を押し切り、学生結婚をしました。最初は交流のなかった両親とも、子供ができてからは、うまく付き合っています。夫婦そろって外食が趣味で、これに臨時支出も重なるため、生活費は毎月ギリギリといったところです。広い家や第2子も欲しいのですが、どこをどのように節約したらいいのでしょうか。

アドバイザーは、税理士・CFP® 志學館大学非常勤講師 林 高宏さん（鹿児島市）

Gさんの家計簿（鹿児島市在住）［夫24歳（会社員）、妻25歳（専業主婦）、長女1歳］

収入

夫	200,000円
児童手当	5,000円
計	205,000円

支出

家賃	48,000円
食費	25,000円
水道光熱費	12,000円
通信費（携帯電話代含む）	10,000円
レジャー費（外食含む）	10,000円
日用品	3,000円

<支出続き>

医療費	5,000円
保険	20,000円
夫小遣い	15,000円
妻小遣い	3,000円
子供用品費	3,000円
貯金	30,000円
雑費	20,000円
合計	204,000円
黒字	1,000円

ボーナス収支（年間）

●収入	
夫ボーナス	400,000円
●支出	
車税金	7,200円
車保険	18,000円
貯金	200,000円

貯蓄残高

夫名義普通預金	200,000円
夫名義定期預金	500,000円
妻名義普通預金	100,000円
妻名義定期預金	200,000円

A. いろいろな節約情報参考に実践を

学生結婚だったせいもあり、文字通りゼロからのスタートだったそうです。貯金も、結婚祝いや出産祝いによるものがほとんどで、たまに親から援助を受けているのが実態とのことでした。一応、表を見ると毎年56万円の貯金ができる計算になります。できればこの金額を少しでも多くしたいものです。

支出面でまず目につくのは外食費。奥さんはそれをレジャー費として考えているようです。だったら、お弁当を作って家族でピクニックに出掛けてはいかがでしょう。

子供さんは今がかわいい盛りです。大自然の中で戯（たわむ）れる姿は、2人のこの上ない財産になると思いますよ。

また最近、「訳あり商品ネットで探せ」という新聞記事を目にしました。このように、物の購入では、最近は様々な節約術が紹介されています。こういう情報を参考に、なるべく出費を少なくする方法を自分で見つけてください。

広い家への引っ越しは、第2子が生まれてから考えましょう。それまでは根気強く市営住宅の申し込みを続けてください。3年後の新車の買い替えは、その時になりキャッシュで支払えるかどうかを判断基準にして慎重に！

お考えのがん保険は、現状では掛け捨てタイプがお薦めです。その際、現在掛けている保険の見直しと併せて行ってはいかが。新規の保険に入るより、既存の保険に特約として付け加えることができるなら、その方がずっとお得だと思います。この際、保険の仕組みを勉強なさってはいかがでしょう。

Felia! フェリア

家計の節約レシピ

SE-TSU YA-KU

CASE 19 赤字続き。今後のためにアドバイスを



夫の給与は平均20万円少々。変動がありボーナスはありません。私は出産のため昨年退職。長女を保育園に預け働く予定でしたが、第2子を妊娠したため断念。今後はパートに出る予定です。可能な限り節約していますが、現状は赤字続きで、生活はギリギリです。今後の夢もあるので、アドバイスをお願いします。

アドバイザーは、税理士・CFP® 志學館大学非常勤講師 林 高宏さん（鹿児島市）

Mさんの家計簿家計簿（鹿児島市在住）［夫27歳（会社員）、妻24歳（専業主婦）,長女9カ月］

収入

夫	210,000円
児童手当	10,000円
計	220,000円

支出

家賃（駐車場込）	65,000円
水道光熱費	20,000円
食費	30,000円
携帯電話代	10,000円
新聞代	3,000円
ガソリン・洗車代	10,000円

<支出続き>

夫小遣い	30,000円
夫生命保険	6,000円
自動車保険	12,000円
医療費（妊婦健診）	10,000円
雑費（日用品・交際費）	10,000円
奨学金返済	14,000円
貯金	10,000円
合計	230,000円
赤字	10,000円

ボーナス収支（年間）

●収入

ボーナス	なし

●支出

自動車税	7,200円
妻市県民税	24,000円

貯蓄残高

妻普通預金	50,000円
長男普通預金	90,000円

A. まず、住まいと車の見直しを

確かに現状はかなり厳しいようです。夫婦が共働きをしていたころは、生活にもゆとりがあったのでしょうが、奥さんの収入がなくなった今は赤字続きで、貯金も底をつきそうな感じです。このままの状態が続くと、生活が破たんしてしまいます。

万が一の場合、借金せず、行政の窓口で相談してください。しかし、それはあくまで最終手段。自分たちにできる部分は、自分たちで何とかしましょう。

テーマは、赤字生活からの脱却です。まずは今を見つめましょう。真っ先に目が行くのは家賃。ちょっと高すぎます。公営住宅や、郊外の安い物件への引っ越しを検討してください。

次に、この際思い切って車を手放してはいかが。現状では車の維持費に年間40万円近くかかっています。ご主人は電車バスを使って通勤し、奥さんもいざという時はタクシーを使うようにしては。慣れるまでは大変でしょうが、慣れるとそう苦ではないと実際多くの方がおっしゃっています。来年は、車検費用が発生するとのこと。ここは決断の時期じゃないでしょうか。

それと、ご主人にも協力してもらい、小遣い・携帯電話代・雑費の額を少しでも減らしましょう。また、奨学金返済を延期してもらってはいかがでしょう。日本学生支援機構（旧日本育英会）の場合、返済期限の猶予・返済の免除という制度があります。まずは該当しないか確認することをお勧めします。最後にご主人の保険金額の引き上げをお勧めしておきます。

Felia! フェリア

家計の節約レシピ SE・TSU YA・KU



CASE 20
50歳台後半。新築購入と保険加入はすべき？

3年前に地元に戻ってきました。今は夫の実家に夫婦2人で住んでいます。ご相談したいのは、家と保険の件です。今の家はかなり老朽化が進んでいます。少しずつ修繕するより、家を処分して、新築のマンションを購入する方がいいのでしょうか。また、夫が60歳を過ぎても、保険に入る必要はあるのでしょうか。

アドバイザーは、税理士・CFP® 志學館大学非常勤講師 林 高宏さん（鹿児島市）

Tさんの家計簿（鹿屋市在住）［夫58歳（会社員）、妻55歳（専業主婦）］

収入

夫から	200,000円
企業年金	48,000円
計	248,000円

支出

食費	30,000円
水道光熱費	13,000円
通信費	10,000円
夫小遣い	30,000円

<支出続き>

医療費	5,000円
ガソリン代	4,000円
修繕費	30,000円
保険料(夫)	6,000円
新聞・雑誌代	5,000円
雑費	5,000円
貯金	100,000円
積立	10,000円
合計	248,000円

ボーナス収支（年間）

●収入	
ボーナス	150,000円
●支出	
冠婚葬祭費	50,000円
貯金	50,000円

貯蓄残高

貯金残高	25,000,000円

A. 家はゆっくり検討を。保険は必要ないのでは。

まず、10年以上前から、きちんとした人生設計を組み、ここまでやりくりしてきた奥さんの手腕に拍手を送ります。これだと、将来年金暮らしになっても、余裕でやりくりできる支出に抑えられていますし、65歳を年金暮らしスタートの時期と仮定しても、毎年125万円の貯金が確保されているので、軽く3000万円を超える貯金ができていることでしょう。

さて、マイホームの件ですが、これは夫婦2人の問題です。2人でよく相談するようにしてください。ご主人にとっては、思い出が詰まった今の家には、かなりの愛着があるはずです。しかし、客観的に見た場合、今の家は夫婦2人には広すぎますし、庭の手入れなども大変です。また、修繕費も馬鹿になりません。

同じように、旧家に引っ越した人から、これまで修理にかかった費用を合計すると軽く1000万円を超しますという話を聞いたことがあります。それより、住み心地のいい、マンション住まいを希望される方も、多数いらっしゃいます。

あくまで一般論ですが、奥さんが一人住まいする期間は、2人とも平均寿命まで生きたと仮定した場合、10年になります。この点も考慮に入れ、結論を急ぐ必要はありませんが、休日に遊びがてら住宅展示場などを回り、ゆっくりと検討することをお薦めします。

保険に関しては、あまり必要性を感じません。入るなら、医療保険・ガン保険・介護保険が対象になりそうですが、変化の激しい世界なので、専門家に相談することをお薦めします。

Felia! フェリア

家計の節約レシピ

SE・TSU YA・KU

CASE 21 就職できません。現状のアドバイスを



これまで東京で働いていましたが、うつ病のため、3月で会社を辞め、鹿児島の実家に戻ってきました。しばらくの間治療に専念し、パートから社会復帰しました。今後は正社員として働こうと考えています。ところが、このご時世、なかなか就職先が見つかりません。現状の節約につきアドバイスをお願いします。

アドバイザーは、税理士・CFP® 志學館大学非常勤講師 林 高宏さん（鹿児島市）

Iさんの家計簿（鹿児島市在住）［本人24歳（フリーター）］

収入

給与	110,000円
計	110,000円

支出

実家へ	10,000円
外食費（昼食込）	25,000円
携帯電話	12,000円

<支出続き>

ガソリン代	6,000円
医療保険	3,000円
自動車保険	6,000円
雑費	5,000円
小遣い	15,000円
積立定期預金	30,000円
合計	112,000円
赤字	2,000円

ボーナス収支（年間）

●収入	
ボーナス	30,000円
●支出	
自動車税	7,200円
市県民税	25,000円

貯蓄残高

普通預金	30,000円
積立預金	120,000円

A. 自分のライフスタイルの確立が節約に

以前は、うつ病は偏見の目で見られがちでしたが、最近では「心の風邪」だと世間にも認知されてきたようです。今では治療法も確立され、必ず治る病気だと言われていますので、焦らずまずは治療の方を優先してください。

とは言え、いつまでもご両親に甘えてばかりだと気が引けることでしょう。

しかし今は、就職して収入を増やすことより、現状の支出を見直して減らすことを優先しましょう。

パートに出だしてから、貯金で中古の車を購入したとのことですが、これは早めに手放し、電車・バスの利用に切り替えましょう。そして、通勤の行き帰りに普段と違う道を歩くようにしたら。忙しい時には見えなかった、面白い世界が目に飛び込んでくるはず。自然と心にもゆとりが出てきます。これも治療の一つだと思うようにしてはいかが。

次に外食費。昼食はお母さんに頼んで弁当を作ってもらいましょう。職場の人との付き合いは無理しないで、必要なものだけに限定しましょう。また、携帯にも工夫を。友人との付き合いは大切ですが、今はまだ慣らし運転を始めたばかり。生活のリズムをつかむまでは、マナーモードを多用し、自分の時間の方を大切に。

このように、焦らずに自分に合ったライフスタイルをゆっくりと確立していくと、それは自動的に節約につながります。疲れ果てた自分をいたわる時間も、長い人生の中では決して無駄な時間ではありません。風邪を治すには寝るのが一番―そのことを思い出してください！

Felia! フェリア

家計の節約レシピ

SE・TSU YA・KU

CASE 22 毎月家計がギリギリです



わが家の家計は毎月ギリギリ。様々な節約法を試してみたり、公営住宅にも申し込んでいるのですが、外れてばかりです。
私自身、第2子を出産してから、働きに出るつもりにしていましたが、今すぐにパートに出た方がいいのでしょうか。また、わが家の保険についても、アドバイスをよろしくお願いします。

アドバイザーは、税理士・CFP® 志學館大学非常勤講師 林 高宏さん（鹿児島市）

Tさんの家計簿（鹿児島市在住）［夫28歳（会社員）、妻26歳（専業主婦）、長男1歳］

収入

夫	220,000円
児童手当	10,000円
計	230,000円

支出

家賃	55,000円
食費	30,000円
外食・娯楽費	10,000円
水道光熱費	15,000円
通信費	16,000円

<支出続き>

ガソリン代	7,000円
夫小遣い	30,000円
妻小遣い	5,000円
生命保険（3人分）	7,000円
医療費	5,000円
日用品	5,000円
雑費	10,000円
積立預金	30,000円
合計	225,000円
黒字	5,000円

ボーナス収支（年間）

●収入	
ボーナス	300,000円
●支出	
自動車税	45,000円
車保険	60,000円
交際費	50,000円

貯蓄残高

夫名義普通預金	100,000円
妻名義定期預金	500,000円
子供名義定期預金	200,000円

A. ご主人も一緒に節約を

まず、節約できる部分がないか、支出面をもう一度見直してみましょう。

ご主人は、弁当を持参されているそうですが、飲み物もマイボトルにお茶を入れたりして持参するようにしては？ また、雑費と外食・娯楽費を夫の小遣いに含め、ご主人にまとめて4万円渡すようにしてはいかがでしょう。

ご主人にも、節約に参加してもらい、自己管理の難しさを認識してもらいましょう。なお、2人目の出産は計画的に。まずはご自身がパートに出て、どれくらいの時間を仕事に割り当てられるかを、身を持って実感されることが大切です。話を聞くと、最終的なしわ寄せは、大半の場合、奥さんに回ってきているようですので。

保険に関しては、現状ではご主人の保障額が低すぎます。最近、保険法が改正され、生命保険各社は契約内容の確認活動をしています。各社とも複雑怪奇な保険内容の簡素化を目指しているようです。一度詳しく内容を尋ねてみてはいかがでしょう。また、奥さんと子供さんは、掛け捨ての共済保険に加入しているそうですが、これはちょっと疑問。奥さんが健康に不安をお持ちなら、医療保険を主体としたものの検討を、子供さんの保険は必要性を感じません。

今後の、お子さんに対する教育方針にもよりますが、学資保険などでの対応の方をお勧めします。なお、積立貯金は、用途を決めておくと、積立期間が決まり、それに最適な金融商品も自ずと決まってきます。一度、将来設計図を大雑把にでも描くことをお勧めします。

Felia! フェリア

家計の節約レシピ SE・TSU YA・KU



CASE 23

支出が増える一方。共働きにすべきでしょうか。



夫の給料は変動制で20万円を割り込むこともあり、ボーナスもかなりカットされています。支出は増える一方で、貯金を取り崩している状態です。こんな状況では、私も働きに出た方がいいのでしょうか。主人にはまったく危機感がなく、私1人が気をもんでいる状態です。何かいいアドバイスをお願いいたします。

アドバイザーは、税理士・CFP® 志學館大学非常勤講師 林 高宏さん（鹿児島市）

Fさんの家計簿（鹿児島市在住）［夫27歳（会社員）、妻25歳（専業主婦）、長女5ヵ月］

収入

夫	190,000円
児童手当	10,000円
計	200,000円

支出

家賃（駐車場込）	45,000円
食費	20,000円
水道光熱費	20,000円
携帯電話代（2台）	18,000円
自動車ローン	30,000円
自動車保険	10,000円
ガソリン代	20,000円
夫小遣い	20,000円
日用品	10,000円
貯蓄	10,000円
合計	203,000円
赤字	3,000円

ボーナス収支（年間）

●収入	
ボーナス	100,000円

<ボーナス収支（年間）続き>

●支出	
自動車税	51,000円
車検	200,000円
冠婚葬祭費	150,000円

貯蓄残高

夫普通預金	50,000円
妻普通預金	300,000円
妻積立預金	450,000円
長女普通預金	150,000円

A. 一刻も早く共働きを

一刻も早く共働きをスタートさせることを真っ先にお勧めします。奥さんには、2人目を産んでからという希望がおありのようですが、ご主人に危機感がない今の状態からすると奥さんに過重な負担がかかる可能性があります。奥さんの年齢なら、働き口も多くのものが期待できます。

まずは、共働きをスタートさせ、奥さんがどれだけ大変かをご主人にも認識してもらった上で、家事・育児に協力してもらう体制を作り上げるようにしてはいかがでしょうか。そういったステップを踏むことは大事なことでは。

このような話をするのも、もはや節約で乗り切れる段階ではなく、共働きで収入を増やすしか方法がないからです。現時点の財産状況は、自動車ローンの残高が200万円、毎年の赤字が30万～50万円程度、貯蓄の合計は950万円といったところです。典型的な債務超過の状態です。

奥さんには、2人目の子供・マイホーム・子供の教育といった夢もおありのようですが、今のままだと、夢のまた夢で終わってしまいそうです。早めに赤字体質から脱却し、車のローンが終わったら、その分を、次の買い替えに備えて貯金に回すように。また、現在の貯蓄は最後の砦（とりで）です。絶対に手を付けないように注意してください。

保険は、ご主人と自分の掛け捨て保険からまず考えましょう。余裕が出てから、定期付き終身や医療保険など本格的なものの検討をするといいと思います。こうして、ご主人と自分自身の保険を確保してから、子供の学資保険の検討をお勧めします。

Felia! フェリア

家計の節約レシピ

SE-TSU YA-KU

CASE 24

夫が転職し収入減。保険の見直し方は？



結婚後2年が経つ夫婦です。主人がリストラの憂き目にあい、何とか次の職を見つけましたが、生活費はいつもギリギリで、保険もまだ未加入の状態です。主人の昼食を手作りの弁当にしたり、レジャーに行ったりするのもなるべくお金のかからないところに行くよう工夫しています。保険に関するアドバイスをお願いします。

アドバイザーは、税理士・CFP® 志學館大学非常勤講師　林　高宏さん（鹿児島市）

Sさんの家計簿（鹿児島市在住）［夫28歳（会社員）、妻27歳（専業主婦）、長男1歳］

収入

夫	230,000円
児童手当	10,000円
計	240,000円

支出

家賃（駐車場込）	58,000円
食費	25,000円
水道光熱費	18,000円
携帯電話代（2台）	22,000円
医療費	10,000円
日用品	5,000円

＜支出続き＞

夫小遣い	30,000円
妻小遣い	5,000円
ガソリン代	20,000円
自動車保険	5,000円
自動車ローン	25,000円
雑費	10,000円
貯蓄	10,000円
合計	243,000円
赤字	3,000円

ボーナス収支（年間）

●収入	
ボーナス	200,000円
●支出	
自動車税	7,200円
交際費	50,000円
帰省費	100,000円

貯蓄残高

妻名義預金残高	600,000円

A. メリット、デメリットをよく比較して

幼い子供がいる一家の大黒柱の保険は、何を差し置いても一刻も早く手当てをする必要があります。不測の事態は、いついかなる時に起きるか分かりません。それに備えるのが保険です。

検討する時間がなければ、とりあえず県民共済など審査が下りるまでの期間が短いものに入り、その後ゆっくりと自分で検討するなり、専門家に相談するなりしたらいいでしょう。奥さんの保険は、実家で掛けているそうですが、これを解約して、ご主人の保険に一緒に入るというのは賛成しかねます。

まず、昔に入った保険ほど保険料が安いはずです。また、現在の家計は奥さんの収入に頼っている状態ではないため、死亡保障額を減額し、医療保障目的で持っておくべきではないでしょうか。ご主人と奥さんの保険をセットにした「夫婦連生保険」は、別々に加入するより安くはなりますが、将来もし離婚という事態になったりした時に、見直しの自由があまり効かないのが欠点です。その加入は、メリットとデメリットをよく比較し内容をよく理解してからにするべきでしょう。

次に子供さんの保険の話をする前に、最近「子ども手当」で、どう教育費を貯めればいいのかという話をよく耳にします。

ある新聞記事によると、中学卒業までに300万円を目途に貯めるべきとのことです。この場合、銀行預金・投資信託などのリスク商品・学資保険に3分の1ずつ分けて貯めるようにしてはいかがでしょう。子供さんには、この学資保険だけで十分だと考えます。

Felia! フェリア

家計の節約レシピ

SE-TSU YA-KU

CASE 25

出産で退職したが赤字。節約の優先順位は？



出産を機に昨年退職。貯金は、私が給料から毎月貯めていたものと退職金です。夫の給料は歩合制で、最近少なくなっており、現実には赤字続きなのが実情です。夫は浪費家ではなく、少ない小遣いで家事にも積極的に協力してくれています。市営住宅への引っ越しも含め、今後の節約の優先順位を教えてください

アドバイザーは、税理士・CFP® 志學館大学非常勤講師 林 高宏さん（鹿児島市）

Nさんの家計簿（鹿児島市在住）［夫28歳（会社員）、妻26歳（専業主婦）、長女1歳］

収入

夫	170,000円
児童手当	10,000円
計	180,000円

支出

家賃（駐車場込）	58,000円
食費	25,000円
水道光熱費	15,000円
携帯電話代（2台）	13,000円
日用品	5,000円
ガソリン代（2台）	10,000円

<支出続き>

夫小遣い	15,000円
雑費ほか	3,000円
自動車保険	5,000円
夫生命保険	10,000円
貯蓄	20,000円
合計	179,000円
黒字	1,000円

ボーナス収支（年間）

●収入	
ボーナス	300,000円
●支出	
自動車税（2台）	46,700円
貯蓄	200,000円

貯蓄残高

夫名義普通貯金	200,000円
妻名義普通貯金	500,000円
子ども名義貯金	300,000円
夫名義定期預金	1,000,000円
妻名義定期預金	2,000,000円

A. コストを見直し、資産運用の勉強を

現時点の収支状況だけを見ると、不安な点だらけですが、1年ちょっと前までは奥さんも共働きでした。今後も、2人目を作るまでは育児に専念したいという考えをお持ちのようですが、落ち着いたら仕事に復帰する予定だそうです。

このように、しっかりした人生の設計図が出来上がっていて、今までの貯蓄も人並み以上になされています。また、ご主人が浪費家でなく、家事や育児にも協力的だということは素晴らしいですね。見た目とは異なり、家計に関しては、まったく心配は無用だと思ったところでした。

また、奥さんは、ご主人の給料だけで生活できるよう、徐々にできる部分から支出を見直し、なんとかやりくりができ、貯金も増やしていける態勢を作り上げたとのことです。奥さんのやりくり上手には拍手を送りたいものです。市営住宅の抽選にも当たるといいですね。

しかし、支出面を見るとまだ見直すべき点があります。お酒を飲まないご主人の小遣いの大半はタバコ代に消えているそうです。娘さんの誕生を機に、禁煙してはいかがでしょう。

また、車2台を所有するコストと、必要な時にタクシーを使った場合の出費の違いを一度計算してください。これを見て、多くの方が車1台を処分されましたよ。

奥さんが保険に入っていないのは気になります。医療保障が充実したものを、予算を決めてから探してはどうでしょう。資産の運用に関しても、そろそろ勉強を開始することをお勧めします。

Felia! フェリア

家計の 節約 レシピ

SE・TSU YA・KU

CASE 26

車が購入できるようアドバイスを



結婚3年目。500万円の貯金はOL時代に自分で貯めたものです。現在、義父所有の家に住み、固定資産税分などを家賃として支払っています。

目下のテーマは、10年経つ車の購入。それに、今後2人目の子供と、マイホーム購入の夢があります。節約のポイントと、今後に向けてのアドバイスをお願いします。

アドバイザーは、税理士・CFP® 志學館大学非常勤講師　林　高宏さん（鹿児島市）

Sさんの家計簿（薩摩川内市在住）［夫35歳（会社員）、妻32歳（専業主婦）、長男2歳］

収入

夫	230,000円
児童手当	10,000円
計	240,000円

支出

家賃	25,000円
食費	20,000円
水道光熱費	18,000円
通信費	14,000円
医療費	5,000円
ガソリン代	15,000円

＜支出続き＞

日用品	3,000円
外食代	10,000円
夫小遣い	30,000円
妻小遣い	5,000円
夫生命保険	15,000円
妻生命保険	10,000円
子ども学資保険	10,000円
雑費	5,000円
合計	185,000円
黒字	55,000円

ボーナス収支（年間）

●収入	
ボーナス	800,000円
●支出	
自動車税	51,000円
自動車保険	150,000円

貯蓄残高

夫普通預金	300,000円
妻定期預金	5,500,000円
夫定期預金	3,000,000円
子ども普通預金	200,000円

A. 目標値を決め、計画に沿った貯蓄を

現在住んでいる家も、将来マイホームを建てる土地も、ご主人のお父さんが既に用意しているものだそうです。食費が安くすんでいるのも、ご両親が近くにお住まいだからで非常に恵まれた環境にあるようです。

また、あなたが独身時代に500万円の貯金をしたことは立派です。女性が結婚前に貯める平均額は300万円という報告がありますが、これをはるかに超えています。

さて、節約のポイントですが、その前に目標値を決めることが先決です。現在の収支を単純に見ると、年間125万円の貯蓄は可能です。生活費の3カ月分は取っておき、いざという時のため、300万円の貯金は残すことにしましょう。

そうすると、使ってもいいのは540万円。この中から、来年早々に車代として240万円が消えていきます。残りは300万円。2人目のお子さんが、小学校に入るまでにマイホームをということですが、それを8年後として考えることにしましょう。

8年後には計算上1300万円の貯蓄ができています。住宅ローンは熟慮の上800万円に抑えることにします。憧れのマイホーム費用は、諸費用を合計すると2250万円に。そうすると不足額は150万円。これを月で割ると節約額1万2625円という具体的な数字が出てきます。

この金額を目標に、ガソリン代・外食代・2人の小遣い・生命保険の見直しをするようにしてはいかがでしょうか。なお、貯蓄に関しては、マイホーム用など目的ごとに管理することをお勧めします。

Felia! フェリア

家計の節約レシピ

SE-TSU YA-KU

CASE 27

自営業の夫婦。節約のポイントはどこ？



結婚3年目。夫は自営業で、収入は1年間の所得を12で割り、ボーナスなしとして計上しています。私は専従者として夫の仕事の手伝いをしています。現在の生活はギリギリですが、節約のポイントはどこでしょう。また、今後貯蓄を増やしていきたいのですが、運用法に関してもアドバイスをお願いします。

アドバイザーは、税理士・CFP® 志學館大学非常勤講師　林　高宏さん（鹿児島市）

Aさんの家計簿（鹿児島市在住）［夫30歳（自営業）、妻27歳（事業専従者）、長女2歳］

収入

夫	160,000円
妻	80,000円
児童手当	10,000円
計	250,000円

支出

家賃（駐車場込）	30,000円
食費	35,000円
水道光熱費	16,000円
携帯電話代	22,000円
ガソリン代	7,000円
日用品	10,000円
医療費	10,000円
子ども保育料	16,000円
自動車保険	9,000円
夫小遣い	30,000円
妻小遣い	10,000円
ローン	20,000円
雑費	10,000円
年払い分貯蓄	20,000円
合計	245,000円
黒字	5,000円

ボーナス収支（年間）

●収入	
夫ボーナス	なし
●支出	
自動車税	7,200円
夫生命保険	150,000円
妻生命保険	60,000円

貯蓄残高

夫名義普通預金	100,000円
妻名義普通預金	200,000円
夫名義定期預金	500,000円
妻名義定期預金	1000,000円
子供名義預金	200,000円

A. 食費、携帯代、雑費、小遣いで3万円削減を

今のままじゃ貯金は増えません。支出項目を一つずつチェックしましょう。

現在のお住まいは店舗兼用で、立地もよく、家賃（半分は必要経費に計上）も相場に比べ安いそうです。ですから、これはOK。

次に食費。忙しくて、ついつい近所のスーパーで総菜を買ったり、外食したりすることが多いとのこと。これまでに、食費の節約方法はいろいろと見てきました。忙しいのは分かりますが、これを何とか月3万円以内に抑えるよう努力してください。

携帯電話代は高過ぎます。プランの見直しなどで、これを5000円減らし、日用品と雑費は、合わせて月1万円以内に抑え、小遣いも2人で合わせて1万円抑えましょう。

これで、月3万円のお金が浮いてくるはずです。

さて次は、この3万円の運用方法についてですが、Aさんは自営業者なので、一定の要件を満たせば「小規模企業共済」に加入することができます。これは、国がつくった制度で、税制面で優遇措置がある点に大きなメリットがあります。①掛金は全額所得控除できる②受け取る時、退職所得になる③分割で受け取ることもでき、その場合、公的年金等と同様に扱われる④お金が必要な時、積立金の70％程度を1・5％の金利で借り入れすることができる。

もともとは、自営業者が退職金を自分で貯める目的で作った制度です（貸家業の方も利用できます）。詳しくは、独立行政法人中小企業基盤整備機構に問い合わせ、デメリットもよく考慮した上で判断してください。

Felia! フェリア

家計の 節約 レシピ

SE-TSU YA-KU



CASE 28

マイホーム建設で貯金なし。節約方法教えて

昨年念願のマイホームを建てました。そのせいで貯金はほとんど底をつきました。今後、①繰り上げ返済をしてなるべく早くローンを完済したい②息子は県外の国立大学を志望しているので卒業までの面倒は見たい－と思っています。近々私もパートに出るつもりですが、節約のポイントを教えてください。

アドバイザーは、税理士・CFP® 志學館大学非常勤講師 林 高宏さん（鹿児島市）

Nさんの家計簿（鹿児島市在住）［夫45歳（会社員）、妻42歳（事業専従者）、長男16歳（高校1年生）］

収入	
夫	280,000円

支出	
住宅ローン	80,000円
食費	30,000円
水道光熱費	16,000円
ガソリン代（2台）	20,000円
電話代	32,000円
夫生命保険	12,000円
学費	40,000円
夫小遣い	30,000円
妻小遣い	5,000円
長男小遣い	5,000円
日用品費	10,000円
レジャー費	10,000円
合計	290,000円
赤字	10,000円

ボーナス収支（年間）	
●収入	
夫ボーナス	1,200,000円
●支出	
住宅ローン	400,000円
車関係費	200,000円
子ども学資保険	60,000円
レジャー費	200,000円
両親への小遣い	40,000円

貯蓄残高	
夫名義普通預金	100,000円
妻名義定期預金	500,000円

A. 電話代、レジャー代を見直し、黒字基調に

Nさん一家は、生涯に一度のことだからと考え、悔いの残らない家作りをしたそうです。それも一つの考え方ですが、今回の場合はどうだったでしょうか。実はこういう話はよく耳にします。一度にではなく、後で少しずつ充実させていくという方法もありますので、みなさんも自分の身の丈に合ったマイホームを購入するよう心掛けるようにしてください。

さてNさん一家の家計ですが、支出があらゆる面において多すぎます。まず、住宅ローンの返済負担率が大きすぎます。繰り上げ返済を繰り返すことにより、返済負担率を徐々に下げる必要があります。

しかも、Nさんの場合、息子さんの大学受験が目の前に迫っていますので、こちらの対応を優先しなければなりません。奥さんは一刻も早く、パート勤めを開始してください。

車も1台は思い切って処分することをお勧めします。そうすることにより年間約30万円が浮いてくるはずです。電話代は、家族全員が携帯電話を持っていたり、家族の趣味がインターネットだったりで、異常に高くなっています。これを2万円以内に抑えるよう頑張ってみてください（目標節約額15万円）。

また、せっかくマイホームを手に入れたわけですし、息子さんの受験も目の前です。家での生活をエンジョイすることにして、レジャー費は当分の間我慢しましょう（目標節約額30万円）。

現時点での収支はトントンとのこと。これをいち早く黒字基調に持っていくよう、家族一丸となって頑張ってください。

Felia! フェリア

家計の節約レシピ SE-TSU YA-KU

CASE 29

収支はトントン。結婚もしたいがアドバイスを



大学卒業後、好きな仕事を続けています。住居は中古マンションを購入しましたが、今は、毎月共益費と駐車場代を支払っているだけです。仕事上の付き合いや冠婚葬祭費などで突然の出費を余儀なくされ、実際の収支はトントンです。よき理解者が現れれば結婚も考えています。アドバイスをお願いします。

アドバイザーは、税理士・CFP® 志學館大学非常勤講師 林 高宏さん（鹿児島市）

Aさんの家計簿（鹿児島市在住）［本人35歳（フリーランス）］

収入	
本人	250,000円
計	250,000円

支出	
共益費	5,000円
駐車場代	8,000円
食費	15,000円
水道光熱費	5,000円
電話代（携帯含む）	11,000円
インターネット代	6,000円
ガソリン代	5,000円
交際費	38,000円
国民健康保険	2,000円
育英会返済	10,000円
ローン返済	20,000円
雑費	2,000円
積み立て金	30,000円
合計	157,000円
黒字	93,000円

ボーナス収支（年間）	
●収入	
ボーナス	なし

●支出	
各種税金	40,000円
生命保険	250,000円
個人年金	120,000円
国民年金	167,000円
車税金	7,000円
車保険	48,000円

貯蓄残高	
普通預金	1500,000円

A. 計画的な運用です。真摯な姿勢は将来の飛躍へ

個人事業主として10年以上1人で頑張ってきた姿勢にまず敬意を表します。

学生時代の奨学金や教育ローン、職場と住まい兼用のマンション購入まで人に頼らず、ベストの返済方法を選択したから、現在のローン残高ゼロにつながっているのでしょう。現在の貯蓄額は多いとは言えませんが、こういった真摯（し）な姿勢は必ず将来への飛躍につながります。結婚後も、現在の仕事を続けたいということですが、あなたの気持ちを理解してくれるパートナーに鹿児島で巡り会えればいいですね。

もし可能ならば、生活の拠点を都市部に移し、現在のマンションは働く場としてもいいのかもしれません。ご本人は、友人が多い今の場所にこだわりがあるようですが、マイホームと職場を持つという感覚でいいのではないでしょうか。現状では、両者が混在しているため、休息場所がないように感じました。

そうなると、出費が生じますが、今までの実績と将来の展望を話せば、金融機関は必要な資金を用意してくれるはずです。その返済計画を立てることのアドバイスは不要と思いますが、いかがでしょう。

生命保険は、そろそろ見直しの時期に差し掛かっています。自分の夢を話すだけで、最適な保険の提案をしてくれる専門家が今はたくさんいます。その提案書を、自分の予算と比較しながら検討してください。

その他、今後の貯蓄として、税理士の立場でのお薦めは小規模企業共済ですが、他の人の意見もよく聞くようにしてください。

支出は満点です。

Felia! フェリア

家計の節約レシピ

SE・TSU YA・KU

CASE 30
保険が不安、アドバイスを



夫婦とも年金生活者です。家計簿には毎年挑戦するのですが長続きしません。そこで、通帳を帳簿代わりに利用しています。主人の通帳から口座引き落としできる分はなるべくそれを利用し、私の通帳からは、毎月5万円を貯蓄にまわし、年払いの支払い等に充当しています。不安な保険にアドバイスをお願いします。

アドバイザーは、税理士・CFP® 志學館大学非常勤講師 林 高宏さん（鹿児島市）

Nさんの家計簿（鹿児島市在住）［夫75歳（無職）、本人72歳（無職）］

収入

夫（年金）	210,000円
妻（年金）	50,000円
計	260,000円

支出

固定資産税ほか	25,000円
食費	30,000円
水道・光熱費	15,000円
固定・携帯電話代	7,000円
医療費	20,000円
被服費	15,000円
夫小遣い（ガソリン代込）	30,000円
新聞・雑誌代	6,000円
雑費	4,000円
医療保険	18,000円
冠婚葬祭会費	10,000円
積み立て貯蓄	20,000円
年払い分積み立て貯蓄	30,000円
合計	230,000円
黒字	30,000円

ボーナス収支（年間）

●収入	
妻年金半年分	600,000円
●支出	
自宅改修工事	400,000円
中元・歳暮	160,000円
NHK受信料等年払い分	30,000円
車検代	100,000円
車・生命保険	100,000円
慶弔費	60,000円

貯蓄残高

夫定期預金	5,000,000円
夫普通預金	1,000,000円
妻定期預金	5,500,000円
妻普通預金	1,200,000円
養老保険	2,000,000円

A. 「医療保険」用の通帳作って

家計簿を付ける目的は、自分の体力（実際に使えるお金）を知ることと、お金の流れを把握し、無駄な部分にお金が行っていないかを検証することです。

Nさんご夫妻は、家計簿を付けていないものの、その目的とする点はよくご理解しているようですので、立派な家計簿を付けているのと同じ。毎月のやりくりも黒字基調ですし、年払いの支出や不意の支出に対する備えも万全です。

支出項目も拝見しましたが、特に言うことはありません。今年は、自宅の改修工事費がかかったので、例年に比べお金が余分にかかったかもしれませんが、これは必要な支出ですので、仕方がありません。もし、不安に思われるのでしたら、依頼した工務店に今後わが家にどのような修理の可能性があり、それは、いつ・いくらくらいかかるのかを前もって聞いておかれたらいいと思います。

お尋ねの保険は医療保険についてですが、通常医療特約は終身保険の満了とともにかけることができなくなります。最近の医療の現場を見ていると、入院日数など以前に比べ少なくなっている傾向にあるようです。

通帳に100万円貯まったら、表紙に「医療保険」と書いて、タンスにしまっておいてください。入院した場合、医療保険が威力を発揮するのは、あまり蓄えのない若い世代に多く、Nさんのように十分な蓄えがある人の場合、かえって医療保険の保険料の方が高くつくこともあります。

医療保険の心配をするより、日ごろの健康管理をもっと大事にしてください。

Felia! フェリア

家計の節約レシピ SE・TSU YA・KU

CASE 31

年金生活の両親へアドバイスを



ともに年金生活者の両親についての相談です。子供は私と県外に住む兄がいます。2人とも家計簿とはまったく無縁な生活をしていてどんぶり勘定状態。面倒見がいい父は近所の人気者ですが、その分支出も多い状態です。今はまだ元気だからいいのですが、将来を考えると不安です。いいアドバイスをお願いします。

アドバイザーは、税理士・CFP® 志學館大学非常勤講師 林 高宏さん（鹿児島市）

Mさんの家計簿（鹿児島市在住）［父67歳、母65歳（ともに年金生活者）］

収入

父（共済年金）	230,000円
母（年金）	50,000円
計	280,000円

支出

食費	30,000円
ご近所との付き合い代	50,000円
水道光熱費	18,000円
医療費	25,000円
父小遣い	50,000円
電話代	10,000円
父保険	15,000円
母保険	15,000円
火災・地震保険	5,000円
新聞・雑誌代	7,000円
年払い分積立て	30,000円
雑費	25,000円
合計	280,000円
黒字	0円

ボーナス収支（年間）

●収入

年収入 なし

●支出

固定資産税 80,000円

貯蓄残高

普通預金 3,000,000円

A. あなたが家計を把握して

とても親思いのお嬢さんですね。年々年老いていく両親。そのことは、最近病院に通う機会が多くなってきている実態を知るお嬢さんが一番心配なことでしょう。

特に、お父さんは近所の人気者。支出面にこれといって趣味に関する支出がないことからも、人付き合いを大切にしている様子が見て取れます。また、お母さんも、それに特に不満は漏らしていないそうです。今の状態では、あなたがしっかりと2人の老後のことを考えざるを得ない状況のようです。

確かに、支出面を見ると、お父さんのご近所との付き合い代・小遣いは高過ぎます。しかし、それは健康であればこそできることです。これまでのお父さんの過去を振り返った場合、この点にはそっと触れるだけにしておく方がいいのではないかと思いました。

なかなか、両親の財布の中身を見るのは勇気のいることですが、「もし、お父さんが倒れたらうちはどうなるの」と優しく言い、家計の全体像を少しずつ把握するようにしてはいかがでしょう。また、「最近、ちょっと飲みすぎよ」と言って、少しずつ酒代を減らし、その分を少しずつ貯金しておかれてはいかがでしょう。

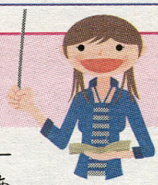
県外に住み、なかなか帰ってこられないお兄さんにも協力してもらい、もし介護が必要な状態になったらどうするといった具体的な話し合いも必要かと思います。また、ご両親が入っている保険の中身も非常に気になるところです。後顧の憂いをなくした上で、お父さんにはこれまで通りの生活を楽しんでいただきたいと思います。

Felia! フェリア

家計の節約レシピ SE·TSU YA·KU

CASE 32

親に甘え赤字続き。アドバイスを



結婚して6年目の夫婦です。義父のアパートに住み、また、食事もお世話になることがあり、その分安く済ませています。そんな甘えがあるせいか、家計は赤字続きで貯金はゼロです。これを黒字にするにはどうすればいいのか、アドバイスをお願いします。

アドバイザーは、税理士·CFP® 志學館大学非常勤講師 林 高宏さん（鹿児島市）

Cさんの家計簿（薩摩川内市在住）［夫29歳、本人28歳（専業主婦）、長男5歳、長女2歳］

収入

夫	185,000円
児童手当	15,000円
計	200,000円

支出

家賃	20,000円
食費	25,000円
水道·光熱費	18,000円
通信費	17,000円
学校費·給食費	5,000円
夫小遣い	30,000円
県民共済	10,000円
妻簡易保険	9,000円
妻車保険代	5,000円
ローン	28,000円
冠婚葬祭用積立	2,000円
雑費	9,000円
ガソリン代（2台）	15,000円
子ども貯金	10,000円
合計	203,000円
赤字	3,000円

ボーナス収支（年間）

●収入	
ボーナス	200,000円
●支出	
自動車関連費（2台）	80,000円
ローン	60,000円
毎月の不足額の充当（一部債務）	200,000円

貯蓄残高

長男預金	50,000円
長女預金	50,000円

A. ご主人の小遣いと保険の見直しを

難病を抱える長男の看病のため、やむなくご主人の実家近くに引っ越し、通院のため奥さんが車の免許をわざわざ取って中古の軽乗用車を購入したとのことです。そのかいがあり、今では息子さんも定期的な通院は欠かせないものの、普通の子供たちと同様に元気に幼稚園に通っているそうです。ご両親の献身的な愛情を受け、今後健やかに育ってほしいものです。

さて、厳しいようですが現実に話を戻します。今の家計状況を見ると、非常に厳しいと言わざるをえません。現在の状況は、毎月の赤字を貯金の切り崩しでまかなってきたものと思われます。その貯金もついに底をついてしまった状況です。

まずは支出面を見直し、毎月の家計の収支を赤字から黒字基調にする必要があります。車が2台ある家庭は1台にというのが節約のセオリーですが、Cさんの場合は事情が事情ですのでこの点はあきらめましょう。また、同様の理由で、奥さんのパート勤めも考えないことにします。

そうすると節約の対象となるのは、ご主人の小遣いと保険です。それと雑費の中身は非常に気になるところです。雑費の中身を一度整理して、ご主人に管理させるようにし、小遣いと合わせて月に3万円に抑えたらいかがでしょう。生命保険も掛け過ぎとはいえませんが、現状では貯蓄性の高い奥さんの簡易保険より、ご主人の定期保険を充実させることをお薦めします。

ローンが終わるまでの2年を何とかしのぎ、それから前向きな人生設計図を描きたいものですね。

Felia! フェリア

家計の節約レシピ

SE・TSU YA・KU

CASE 33 夢の実現に向けて節約法教えて！



4月で就職2年目を迎えるOLです。昨年は親から離れて初めての一人暮らし。いろんな不安はありましたが、なんとかやってきました。最近やっと心にゆとりが持てるようになってきました。自分の夢を実現するため、どういった点に注意しながら、節約をすればいいのか教えてください。4月から、英会話を習いたいと思っています。

アドバイザーは、税理士・CFP® 志學館大学非常勤講師 林 高宏さん（鹿児島市）

Cさんの家計簿（鹿児島市在住）［本人23歳（会社員）］

収入

本人	180,000円
計	180,000円

支出

家賃	50,000円
食費	25,000円
水道光熱費	14,000円
携帯電話・通信費等	13,000円
本人小遣い	30,000円
交際費	15,000円
化粧品・美容代	15,000円
貯蓄	10,000円
雑費	8,000円
合計	180,000円
黒字	0円

ボーナス収支（年間）

●収入

ボーナス	250,000円

●支出

慶弔費ほか	50,000円
レジャー費	100,000円
貯金	100,000円

貯蓄残高

普通預金	150,000円

A. 給料日に預金し、残りでやりくりを

社会人になって1年経った感想はいかがでしょう。仕事にも少しずつ慣れ、プライベートも徐々に自分なりのスタイルが確立できてきたところではないでしょうか。あなたの人生は始まったばかり。大きな夢を持ち、明るく毎日を過ごすようにしてください。

ところで、今の貯金は就職祝いが残っているくらいとのこと。まあ1年目はしようがないでしょう。しかし、今年は頑張って節約に挑戦しましょう。節約といっても、マイナスイメージは持たないようにしてください。自分の夢を実現するために必要なお金をなるべく早く貯めるコツ―このように考えたらいいのではないでしょうか。

聞くと、Cさんの趣味は旅行。結婚までに、できるだけたくさん海外旅行をしてみたいそうです。そのために英会話も習うことにしたわけです。ではどうすれば実現にこぎつけることができるのでしょうか。まずは旅行費用の確保が絶対条件です。

現在、余ったお金を貯金しているそうですが、給料日に2万円といった積立預金を始めて、残ったお金で月々の支出を考えるようにしてください。各支出項目を再度確認し無駄がないかよくチェックしてください。また、大を求めるなら小は我慢しましょう。レジャー費がちょっと多すぎますね。お金のかからない手軽なレジャーを考えるようにしてはいかがでしょう。

こうしてストレスの貯まらないライフスタイルを確立し、自然に貯金ができるようになったら、ゴールはもうすぐそこのはずです。楽しい社会人2年生をお過ごしください。

Felia! フェリア

家計の節約レシピ SE:TSU YA:KU

CASE 34

念願のマンション購入。アドバイスを



昨年、念願の中古マンションを購入しました。35年固定金利でボーナス払いはありません。娘は、今のところ家から通学できる専門学校への進学を希望しています。今後、養老保険が満期を迎えますが、住宅ローンの繰り上げ返済にあてる方がいいのか娘の卒業まで貯金しておくべきかで悩んでいます。

アドバイザーは、税理士・CFP® 志學館大学非常勤講師 林 高宏さん（鹿児島市）

Gさんの家計簿（鹿児島市在住）［本人45歳（会社員）、長女17歳（高校生）］

収入

本人	180,000円
計	180,000円

支出

住宅ローン（修繕費積立込）	75,000円
食費	25,000円
水道・光熱費	18,000円
通信費	17,000円
学費	10,000円
保険（2人分）	20,000円
積立預金	10,000円
合計	175,000円
黒字	5,000円

ボーナス収支（年間）

●収入

ボーナス	400,000円

●支出

固定資産税	120,000円
衣服・美容・交際費等	220,000円
貯蓄	60,000円

貯蓄残高

本人名義貯蓄	4,500,000円

A. まずは娘さんの将来に向けて貯蓄を

まず、女手一つで娘さんをここまで育てられ、マイホームまで手に入れた家計の経営手腕に心から敬意を表します。支出も見事なまでに収入の範囲内に抑えられていますし、貯蓄もそれなりにできています。大変な御苦労があったことと推察しますが、とにかく大きな夢が一つ実現できて良かったですね。

さて、ご質問の件ですが、実に悩ましい問題ですね。

住宅ローンの繰り上げ返済は実行が早ければ早いほど効果があります。今後、収入の増加が見込めないとのことですので、老後に少しでもローン返済額を少なくするためにも、コツコツと貯金をしては繰り上げ返済に回すという考え方には大賛成です。ただし、それを今回実行するのがいいかというとちょっと考え込んでしまいます。

お嬢さんはまだ17歳。自分なりにいろいろと考え、将来の進路を決定したとは思いますが、この年ごろの若者の将来に対する夢は変化しがちです。もし、娘さんが県外の大学に行きたいと気持ちが変わったらどうなるのでしょう。今は選択によって将来が変わる大切な時です。その夢を、お金を理由につみ取ってほしくありませんし、入学当初は思いもよらぬ出費がかさむのが普通ですので、もうしばらくの間は、貯金をして様子を見ることをお薦めします。

娘さんが、実際に入学し、さまざまな出費を終えた後に、余裕資金があれば、ゆっくりとその使い道を考えた方がいいでしょう。借金の繰り上げ返済は、心に十分なゆとりを持って行うようにしてはいかがでしょうか。

Felia! フェリア

家計の節約レシピ

SE・TSU YA・KU

CASE 35

4人家族。保険はどう選べばいいのでしょう



昨年、貯金を取り崩し、父にも援助を受け、念願のマイホームを現金で購入しました。今後、父には毎月10万円ずつ15年間返済していく予定です。主人とは最近入籍したばかりで、2人とも保険に入っていません。どういう保険に加入すればいいのでしょうか。教育費の積立方法のアドバイスもお願いします。

アドバイザーは、税理士・CFP® 志學館大学非常勤講師 林 高宏さん（鹿児島市）

Hさんの家計簿（鹿児島市在住）［夫38歳（会社員）、本人32歳（会社員）、長女10歳、二女8歳］

収入

夫	180,000円
妻	160,000円
計	340,000円

支出

住宅ローン（父に対して）	100,000円
食費	35,000円
水道・光熱費	18,000円
携帯電話代（2台）	15,000円
ガソリン代（2台）	25,000円
夫小遣い	30,000円
日用品・学用品	10,000円
医療費	7,000円
給食費（2人分）	8,000円
レジャー費	10,000円
貯蓄	30,000円
合計	288,000円
黒字	52,000円

ボーナス収支（年間）

●収入

夫ボーナス	200,000円
妻ボーナス	150,000円

●支出

固定資産税	52,000円
自動車関係費	200,000円
冠婚葬祭費	50,000円

貯蓄残高

夫普通預金	1,000,000円
妻定期貯金	200,000円
長女定期貯金	1,000,000円
二女定期貯金	1,000,000円

A. ライフステージの変化を考え検討を

念願のマイホームを取得したり、再婚して新しい人生が始まったり、おめでたいこと続きですね。Hさん一家の末長い幸せを心からお祈りいたします。

さて、まずはおふたりの保険から見ていくことにしましょう。今の生活はご夫婦の給料で成り立っていますので、おふたりとも死亡保障を重視する必要があります。割安な掛け捨てタイプを軸に、必要な特約だけをつけるのが安くすませるコツです。

ただし、保険は今後長く付き合っていくもので、今後のライフステージの変化により柔軟に変化させる必要があります（例えば、お父さんへの借金の返済が終わり、子供さんも独立した後の必要補償額は今とはまったく違ってきます）。保険は、そういった大局的な見地から見る必要がありますので、経験が豊富な専門家に相談することをおすすめします。

次に子供さんの教育資金の貯め方ですが、以前は学資保険で貯める話をよく耳にしましたが、今では利回りがよくなく、掛け金より戻ってくるお金の方が少ないものが多いため、敬遠する方が多いようです。しかし、中には掛け金を上回る額を受け取れるものもありますので、内容をよく検討することをおすすめします。なお、必要な時にお金が下りないのではしょうがありません。満期日は慎重に設定してください（例えば、入学金納付日前になるよう）。

といっても教育費の積立の基本は、やはり積立貯金です。リスク商品での運用はなるべく避け、コツコツと気長に貯めることをおすすめします。

Felia! フェリア

家計の節約レシピ SE・TSU YA・KU

特別編 1

子ども手当って得なの？ 損なの？



子ども手当制度が始まりました。大まかなことは市役所からきた書類で分かっていますが、そもそもこの制度になってわが家は得をしたのでしょうか？　わが家の課税所得は約300万円。子どもは3月生まれの中学3年生の子が1人います。（Aさん）

アドバイザーは、税理士・CFP® 志學館大学非常勤講師　林　高宏さん（鹿児島市）

扶養控除の改正

区　分	所得税	住民税
16歳以上19歳未満	63万円 → 38万円	45万円 → 33万円
16歳未満	38万円 → 廃止	33万円 → 廃止

A. 約98％の人は負担が軽減されます

今年4月から子ども手当が支給されることになりました。代わり、16歳未満の扶養控除38万円は廃止されることになりました。その分税金負担が増えることになったわけです。両者の損得勘定はどうなったのでしょう。

Aさんにご協力を頂き、実際のところを検証してみました。

❶手当の額
1万3000円×12（カ月分）＝15万6000円

❷税金の増加額
所得税　38万円×10％＝3万8000円
住民税　33万円×10％＝3万3000円
合計　7万1000円

❸結果
年間8万5000円のプラス

住民税の場合税率（10％）は一定ですが、所得税の場合、所得に応じて6段階に税率が分かれています。シミュレーションの結果、税率が33％でほぼトントン、40％で負担増になることが分かりました。ただし、税率が33％以上の人は納税者の2％余りにすぎません。大半の方が、今回の改正によりトクをすることになったと言えそうです。

ところで、この改正は2011（平成23）年分以後実施されます。つまり来年の所得税から影響してくるのです。

Aさんの子供さんは、4月には高校生になっています。この場合どうなるのでしょう？

子ども手当は「中学校修了前の子どもを養育する親等」となっており、子どもの年齢は、15歳になった直後の3月31日の現況によって判断されます。Aさんの子どもさんは来年4月には高校生なので子ども手当の支給は来年3月までになります。

高校生には授業料無償化があります。次回はそのお話をご紹介します。

Felia! フェリア

家計の節約レシピ SE:TSU YA:KU

特別編 2

高校授業料無償化と扶養控除改正の関係は？



高校の授業料無償化と扶養控除の改正に関し、私立高校1年の子供さんをお持ちのBさんから次のような質問をいただききました。「この制度になり、うちは得をしたのでしょうか。わが家の課税所得は約500万円です。子ども手当は2年目からは倍になると聞いていますが、高校生の学費支援額も倍になるのでしょうか」

アドバイザーは、税理士・CFP® 志學館大学非常勤講師 林 高宏さん（鹿児島市）

扶養控除の改正

区 分	所得税	住民税
16歳以上19歳未満	63万円 → 38万円	45万円 → 33万円
16歳未満	38万円 → 廃止	33万円 → 廃止

A. 最高税率でも少し得に

今年4月から公立高校の授業料が無償化されることになりました。その代わり、来年から16歳以上19歳未満の扶養控除63万円は38万円（住民税の場合、2012年から45万円→33万円）に縮小されます。

なお、私立高校生の場合でも、公立高校と同様の効果が得られるよう配慮されています。対象年齢は16歳以上19歳未満。月額9900円（保護者の所得に応じて1.5倍か2倍の加算があります）。詳しくは文部科学省ホームページをご覧ください。

Bさんの場合、損得勘定はどうなっているのでしょう。Bさんにご協力をいただき、実際のところを検証してみました。

❶手当の額
9900円×12（カ月分）
＝11万8800円

❷税金の増加額
所得税 25万円×20％＝5万円
住民税 12万円×10％＝1万2000円 合計6万2000円

❸判定
年間5万6800円のプラス

シミュレーションの結果、所得税の最高税率40％の場合でも若干ながら改正後の方が得という結果が出ました。

ところで、高校生の学費支援額が2年目から倍になるという話は当初からありません。この点、「子ども手当」とは異なりますので注意してください。

なお、現在の税制は、政府の税制調査会の提言を受け、閣議決定・国会審議を経て、来年3月下旬ごろに可決成立します。今後の税制がどうなっていくのか、動向を注意深く見守ってください。

おわび 前号で子ども手当に関して「その年齢は、その年の12月31日現在で判断されます」とあるのは「満15歳以後の最初の3月31日現在で判断されます」の誤りでした。高校生は支給対象になりません。おわびして訂正します。

Felia! フェリア

家計の節約レシピ

SE・TSU YA・KU



CASE 36

年金支給までのやりくりを教えて

毎月予算を立てその範囲内でやりくりしています。年払い分も専用口座を作り積み立てています。夫が来年3月で退職予定。年金が支給される65歳までの5年間のやりくりが不安です。家のローンは完済していますが、急な修理が必要で大変だったという話を聞き不安に思いました。今後の注意点を教えてください。

アドバイザーは、税理士・CFP® 志學館大学非常勤講師 林 高宏さん（鹿児島市）

Fさんの家計簿（鹿児島市在住）［夫59歳（会社員）、妻52歳（専業主婦）］

収入

夫	320,000円
計	320,000円

支出

食費	30,000円
水道・光熱費	25,000円
通信費	10,000円
医療費	10,000円
服飾費	30,000円
教養娯楽費	16,000円
ガソリン代	6,000円
化粧品・美容院	8,000円
交際費	35,000円
保険料	15,000円
雑費	25,000円
車関係費	18,000円
夫小遣い	30,000円
貯蓄	60,000円
合計	318,000円
黒字	2,000円

ボーナス収支（年間）

●収入

ボーナス	800,000円

●支出

夫小遣い	100,000円
車関係費	100,000円
交際費	150,000円
旅行費用	200,000円
貯蓄	200,000円

貯蓄残高

夫妻定期預金	15,000,000円
夫普通預金	1,200,000円
妻普通預金	300,000円
夫年金積立	18,000,000円
保険	5,000,000円

A. 子どもへの援助抑え、支出削減して

まず、事前に予算を組み、その予算の枠内で生活費をやりくりし、マイホームのローンも完済し、これだけの貯蓄を達成した奥さんの家計の管理手腕に敬意を表します。

奥さんの話では、今後に備えて徐々に支出を減らすようにしており、最近やっとボーナス頼みの家計からは脱却することができたとのこと。確かに、現在年間92万円の貯蓄ができていますので、これは良しとすべきでしょうが、もし来年からご主人の給料がゼロになると仮定した場合、今の生活を続けると5年も持ちません。

通常、定年を迎えても、再就職するケースが多く、収入は減ってもゼロになる可能性はあまりありませんが、もしもの場合のことも考えておく必要があります。さらなる支出の削減を考えるようにしてください。

服飾費・交際費がちょっと高いようですが、これは県外在住の息子さんに、たまに服や小遣いを送っているとのこと。いつまでも親をあてにされても困ります。ご主人の退職を機に、息子さんには経済的に自立してもらいましょう。雑費の中身を見直し、節約できるものがないか見直すようにしてください。

なお、家の修理に関しては、①いつごろどういう修理が必要か②その費用はいくらか―などにつき事前に予備知識を持っておくことをお薦めします。

火災保険に関してですが、現在地震保険に加入していません。他の保険の追加より優先順位は通常こちらが上です。詳しくは、損害保険会社や専門家にご相談ください。

Felia! フェリア

家計の節約レシピ

SE・TSU YA・KU

CASE 37

資格取得に向けた節約方法教えて？



一人暮らし2年目の女子大生です。なるべく自炊を心掛け食費は安く抑えているつもりです（実家から食材の援助あり）。なるべく中古品店も利用するようにしています。貯金の目的は、資格取得講座を受講するためです。夏にアルバイトでまとまったお金を貯め、今後のアルバイト収入減に備えたいと思っています。アドバイスをよろしくお願いします。

アドバイザーは、税理士・CFP® 志學館大学非常勤講師 林 高宏さん（鹿児島市）

Nさんの家計簿（霧島市在住）［本人20歳（大学2年生）］

収入	
仕送り	100,000円
アルバイト	30,000円
計	130,000円

支出	
家賃	50,000円
食費	15,000円
水道光熱費	6,000円
通信費	10,000円
交際費	7,000円
被服費	5,000円
日用品費	1,000円
書籍代	6,000円
部活費	8,000円
その他	2,000円
合計	110,000円
黒字	20,000円

ボーナス収支（年間）	
●収入	
お年玉など	50,000円
●支出	
なし	

貯蓄残高	
普通預金	100,000円
積立預金	60,000円
定期預金	200,000円

A. 進路の延長上に必要な資格を考えて

まず、その若さで自分の将来の設計図をきちんと描いていることに感心しました。大学に入った途端、急にハメを外す学生も目にしますが、支出面から見てもとても堅実な生活をしていることが分かります。

一方、今しかできないと考え、部活にも積極的に参加しているとのこと。とても充実した学生時代を過ごしている様子がうかがえます。

ところで、最近、就職難という世相もあり、さまざまな資格を目にします。注意していただきたいのが、取ってもあまり現実社会では役に立たない資格です（こういう資格商法は過去に何度も社会問題になったことがあります）。

資格には、独立系の資格と、会社内部で活用する資格、純粋に趣味目的のもの等さまざまなものがあります。就職に有利な資格の場合、入社後に会社側が研修費用を負担している資格もありますので、ダブることのないように。また、先入観にとらわれず、将来自分がやりたい事をよく考え、さまざまな人の意見を聞いた上で進路を決め、その延長線上で資格のことを考えたらいいのではないでしょうか。

社会人に求められるものは、夢ではなく現実です。その資格が今の社会（会社）にとって必要なものかどうか。そういった実情を知り、資格講座の広告宣伝文句に惑わされないよう注意してください。また、アルバイト収入がなくなると決めつけるのはどうでしょうか。職に就きながら資格試験の勉強をしている人はたくさんいます。うまく時間をやりくりすれば、勉強と両立は可能です。

Felia! フェリア

家計の節約レシピ

SE・TSU YA・KU

CASE 38

夫が開業し支出増加。見直す点教えて？



夫が昨年自営業を始めました。開業資金に虎の子の貯金を使ってしまったため、貯金はほとんど残っていません。冠婚葬祭費などの臨時費用は、夫が生活費外から出してくれるので助かりますが、税金の支出が多く、なかなか貯金ができません。できれば2人目もと思っています。アドバイスをお願いします。

アドバイザーは、税理士・CFP® 志學館大学非常勤講師 林 高宏さん（鹿児島市）

Tさんの家計簿（日置市在住）［夫35歳（自営業）、妻29歳（専業主婦）、長女（1歳）］

収入

夫	200,000円
計	200,000円

支出

マンション管理費・駐車場	30,000円
食費	28,000円
水道光熱費	15,000円
通信費	18,000円
ガソリン代	5,000円
日用品代（おむつなど）	25,000円
ETC代	20,000円
夫生命保険	15,000円
年払い分積立	45,000円
貯金	5,000円
合計	206,000円
赤字	6000円

ボーナス収支（年間）

●収入	
子ども手当	156,000円
●支出	
固定資産税	80,000円
国保・年金・住民税等	450,000円

貯蓄残高

普通預金	100,000円
定期預金	500,000円

A. 簿記の知識、節約術身に付けて

自営業の方が一番注意しないといけないのは、家事費と必要経費の区分です。例えば、ETC代は必要経費になるのでは。青色申告にすれば、無料で帳簿の記帳方法を教えてくれるシステムがあります。まずは簿記の基礎知識を身につけてはいかがでしょう。サラリーマン時代と違い、帳簿を2種類（事業用のものと家計簿）書かないといけませんが、慣れれば簡単ですので、早いうちから慣れるようにしてください。

さて、水道光熱費は半分を家事費にしたとのことですので、実際支払った金額は3万円ということになります。この金額はどうでしょう。夏の電気代は高くなりがちですが、ある調査によると、平均月額1万円というデータが出ています。私が「電気代の節約法」をを調べたところ、皆さんさまざまな工夫をされているようです。

- エアコンは、なるべく使用しない
- エアコンの使用時間を毎日1時間短縮
- エアコンの設定温度を1度上げる
- ギリギリまでうちわであおぐ
- ベランダにプランターを置き、水をまく
- 冷蔵庫の詰め込み量を半分に
- 冷蔵庫の扉の開閉回数・開閉時間を半分に
- 冷蔵庫の温度設定を「強」から「中」に
- テレビを主電源で消す
- テレビの明るさセンサーをオンにして、暗い部屋でテレビを見る
- 氷をタオルで包み、首に巻く
- 電気料金の安い深夜に洗濯・乾燥をする
- 白熱電球を電球型蛍光ランプに

このようにたくさんの節約術があるようです。いきなり多額の節約は無理。できるところから徐々に始め、節約する習慣を身につけることが先決です。

Felia! フェリア

家計の節約レシピ

SE・TSU YA・KU

CASE 39 ボーナス頼りの家計にアドバイスを



1年前、長女の誕生と同時に念願のマイホームを新築しました。これでも以前に比べると私なりに節約をしているつもりですが、毎月の収支は赤字続きで、ボーナス頼りなのが実情です。今後、住宅ローンの繰り上げ返済と子どもたちの教育費の確保を目指しています。節約すべき点に関し、アドバイスをよろしくお願いします。

アドバイザーは、税理士・CFP® 志學館大学非常勤講師 林 高宏さん（鹿児島市）

Fさんの家計簿（鹿児島市在住）［夫35歳（会社員）、妻34歳（専業主婦）、長男3歳、長女1歳］

収入

夫	280,000円
計	280,000円

支出

住宅ローン	56,000円
食費	32,000円
水道光熱費	18,000円
通信費	12,000円
新聞代	3,000円
医療費	5,000円
ガソリン代（2台）	10,000円
学資保険	45,000円
日用品・雑費	30,000円
夫小遣い	20,000円
夫生命保険	15,000円
妻生命保険	12,000円
貯蓄	30,000円
合計	288,000円
赤字	8,000円

ボーナス収支（年間）

●収入	
夫ボーナス	1,000,000円
子ども手当	312,000円
●支出	
住宅ローン	350,000円
車両関係費	200,000円
冠婚葬祭費	200,000円
レジャー費	150,000円

貯蓄残高

夫名義普通預金	400,000円
妻名義定期預金	500,000円
長女名義定期預金	600,000円
長男名義定期預金	200,000円

A. ほしいものに優先順位つけ購入を

奥さんは、謙そんされて「赤字続き」とおっしゃいますが、支出は学資保険と貯蓄を外して考えるべきですので、実際の毎月の収支は6万7000円の黒字となります。これに12カ月を掛けると約80万円になり、ボーナスからの支出も、表以外のものはないとのことですので、年間収支は120万円の黒字になります。節約に関しては優等生だともっと自信をもつようにしてください。

ただ、ちょっと気になるのが、衣服費・家具・家電製品の購入が予算に入っていない点です。新しい家を購入すると、次に欲しくなるのが家具・家電製品です。また、子供たちの成長はあっという間ですので、衣服費もばかになりません。

最初に、欲しいものをリストアップし、次にそれに優先順位をつけましょう。120万円を①家具などの購入費②教育費③繰り上げ返済資金に分け、それぞれ「30万円」「50万円」「40万円」という具体的な数値目標を作るのです（教育費は、既に学資保険で積み立てています。それ以外は、それぞれ通帳を別にして、積み立てるようにしたら管理が楽ですよ）。

また、最近インターネットの「価格比較サイト」が注目されています。口コミ情報も充実してきて、購入者の生の声も聞くことができます。衝動買いを防ぐ効果も期待できますので、ぜひ検討してみてください。

最後に、定番の生命保険の節約ですが、奥さんに持病があるとのことなので、現状維持がベストと思います。また、火災保険だけでなく地震保険も忘れずに加入してください。

Felia! フェリア

家計の節約レシピ

SE・TSU YA・KU



CASE 40

産休に備え節約してきたが、今後不安です。



結婚3年目の夫婦です。今までは共稼ぎでしたが、近々産休に入る予定です。復職までの1年間、私の収入はほとんどなくなるので、この時に備えさまざまな節約法を試み、貯蓄もそれなりにしてきたつもりです。しかし、今後の子供の教育費やできればいつかは手にしたいマイホームのことを考えると不安だらけなのが本音です。今後のアドバイスをお願いします。

アドバイザーは、税理士・CFP® 志學館大学非常勤講師 林 高宏さん（鹿児島市）

Kさんの家計簿（鹿児島市在住）［夫35歳（会社員）、妻28歳（会社員）］

収入

夫	180,000円
妻	120,000円
計	300,000円

支出

家賃	52,000円
食費	28,000円
水道光熱費	10,000円
通信費	8,000円
新聞代	3,000円
夫生命保険	12,000円
妻生命保険	8,000円
夫車保険	3,000円
妻車保険	5,000円
ガソリン代	10,000円
日用品	3,000円
夫小遣い	20,000円
妻小遣い	5,000円
貯金	130,000円
合計	297,000円
黒字	3,000円

ボーナス収支（年間）

●収入	
夫ボーナス	500,000円
●支出	
自動車関係費用	250,000円

貯蓄残高

夫名義普通預金	300,000円
夫名義定期預金	3,000,000円
妻名義定期預金	3,000,000円

A. 地味な節約でも継続すれば効果的

奥さんが今までやってきた節約法とは①携帯電話の使用頻度を定期的にチェックしてプランを変更②夫婦とも昼食は手作り弁当を持参③新聞の折り込み広告から底値表を作り、セール対象品に狙いを絞りそれをメモに書いて買い物に出かける―など。地味なものばかりですが、それが積もり積もると結構な額になったようです。

何事もそうですが、Kさんも最初は面倒で苦痛に感じたそうですが、続けていると要領が分かってきて、そんなに難しいことではなくなってきたとおっしゃっていました。まだ「節約は苦手」と思っている方は、是非Kさんが実践したことをお手本にしてみてください。

現在の毎月の生活費が16万7000円ですが、出産後はこれに養育費が加わります。これには、奥さんが通勤に使っていた車のガソリン代（5000円）と夫の小遣いを減額して対処する予定だそうです。ボーナスを除いて考えた場合、今後毎月の収入が18万円だけになりますが、なんとかやりくりして毎月の支出を16万円以内に抑え、月々2万円の貯金を目標にしてください。

ボーナスからの支出は、今回は車検が重なったため増えていますが、今後出費の増加が見込まれる冠婚葬祭費・家電家具購入費・レジャー費なども見込んだ上で20万円以内に抑えるようにしてください。これに加え、奥さんも育児休業中に月3～4万円の収入を受け取れるとのことですので、これらを合計すると、預金の取り崩しどころか、年間100万円の貯蓄も夢ではありません。

Felia! フェリア

家計の節約レシピ SE・TSU YA・KU

CASE 41

家計簿つけ始めたが無駄が多い気がします



これまで家計簿など付けたこともなかった主婦です。長男の小学校入学を機に家計簿を付け始めました。最初のころは、高過ぎる食費に驚いていましたが、いろんな人の意見や雑誌などを参考に、今ではなんとか黒字を出せるまでになりました。でも、まだまだ無駄が多いような気がします。アドバイスをよろしくお願いします。

アドバイザーは、税理士・CFP® 志學館大学非常勤講師 林 高宏さん（鹿児島市）

Iさんの家計簿（鹿児島市在住）［夫39歳（会社員）、妻34歳（専業主婦）、長男7歳、長女5歳］

収入

夫	300,000円
計	300,000円

支出

家賃（駐車場込）	50,000円
食費	35,000円
水道光熱費	18,000円
通信費	18,000円
ガソリン代	15,000円
車ローン	15,000円
夫小遣い	30,000円
妻小遣い	10,000円
保険・共済	35,000円
学費	30,000円
子ども習い事（2人）	10,000円
雑費	10,000円
貯金	20,000円
合計	296,000円
黒字	4,000円

ボーナス収支（年間）

●収入	
ボーナス	700,000円
子ども手当	312,000円
●支出	
車両関係費	135,000円
車検	300,000円
車ローン	200,000円
通信教育	70,000円
被服費	40,000円
レジャー費	80,000円

貯蓄残高

夫名義普通預金	300,000円
夫名義定期預金	100,000円
子ども名義預金	1000,000円

A. ローンは収支バランスをよく考え計画を

全体を見渡して目につくのは車関係の支出が多いことです。ご主人の愛車が古く、燃費の悪さや修理代が高く付いているのと、どうしても必要な、奥さんの車のローン（来年2月完済予定）が原因とのことです。ご主人が車を大事にされている姿勢は立派です。トータルで考えると、絶対に安くすんでいるはずです。

ただし、奥さんの車のローン返済計画はどうだったでしょうか。借金から早く逃れたいという気持ちは分かりますが、長い目で見た場合、現在の3年より、5年返済の方が良かったのではないでしょうか。今後の買い替え時には、収支のバランスをよく考えてローンの返済計画を立てるようにしてください。

なお、参考までに、2年近く前のデータによると、1カ月のガソリン代の平均は、5000円～1万円が一番多く、36％を占めています。あるアンケートでは

- 少しでも安いガソリンスタンドを探す
- 車をあまり使わないようにする
- 停車時のアイドリング時間を減らす
- 急発進・急加速をしない
- ガソリン代が安くなるカードを使う
- 外食を減らして、月5千円くらいをガソリン代にまわす

など、皆さん、さまざまな工夫をされているようです。

次に目につくのは、子どもさんの教育費。子どもにとって将来必要なものかどうかの見極めだけは、ちゃんとしておいてください。これに関しては、夏休み期間に公的機関が行った無料の教育講座が参考になると思います。

保険の中身や、食費・夫婦の小遣い・通信費と雑費の中身も気になるところですが、徐々に節約生活に慣れていくのが先決だと思います。

Felia! フェリア

家計の節約レシピ

SE・TSU YA・KU

CASE 42

業績不振で収入減。子ども欲しいが生活できるか不安



結婚2年目の夫婦です。会社の業績不振で、今後2人とも大きく収入が減ることになりそうです。できれば子宝を授かりたいと考えているのですが、私が会社を退職した後、主人の収入だけで生活できるか、すごく不安です。それに備え、節約のポイント、資産運用などにつきアドバイスをお願いします。

アドバイザーは、税理士・CFP® 志學館大学非常勤講師 林 高宏さん（鹿児島市）

Mさんの家計簿（鹿児島市在住）［夫37歳（会社員）、妻35歳（会社員）］

収入

夫	210,000円
妻	190,000円
計	400,000円

支出

家賃	60,000円
駐車場代（2台）	20,000円
食費	25,000円
水道光熱費	12,000円
固定電話	3,000円
携帯電話代（2台）	5,000円
インターネット	4,000円
夫小遣い	25,000円
妻小遣い	20,000円
夫共済	5,000円
妻生命保険	12,000円
雑費（日用品、薬）	20,000円
新聞代	3,000円
ガソリン代	6,000円
交際費	10,000円
合計	230,000円
黒字	170,000円

ボーナス収支（年間）

●収入

夫ボーナス	700,000円
妻ボーナス	500,000円

●支出

車両関係費	120,000円
夫ガン保険	30,000円
妻ガン・医療保険	60,000円
NHK受信料	15,000円
旅行・娯楽費	200,000円
車検	100,000円

貯蓄残高

夫普通預金	300,000円
妻普通預金	200,000円
夫定期預金	3,000,000円
妻定期預金	5,000,000円
妻投資信託	1,000,000円

A. 交際費、小遣いなどの見直しを

ご主人の収入だけだと、年間収入は約320万円になります。現在の支出は約330万円ですが、臨時支出の車検代を除くと収入の範囲におさまりそうです。子どもが生まれると、おむつ代や医療費などさまざまな出費が増えることが予想されますが、奥さんの小遣いや旅行・娯楽費などが自動的に減りますし、ご主人の会社から各種の手当が支給される可能性もあります。

また、行政も少子化対策にさまざまな取り組みをしていますので、（例えば、子ども手当の支給・医療費控除による税金の軽減など）あまり心配は必要ないと思います。

あえて、節約するポイントをいうと、交際費の見直し、小遣いのさらなる減少、奥さんの生命保険の見直しくらいでしょうか。それでも足りない場合は、車を1台処分してはいかがでしょうか。それでも、という場合は引っ越ししか打つ手を思いつきません。

なお、ご主人の生命保険は、子どもができたら、きちんとしたものに必ず入るようにしてください。何といっても、一家の大黒柱ですので。

また、訳あり商品をネットで探すことも節約の一つ。訳ありとは、次のようなものです。ご参考に。

・肉「形崩れ」「サイズがバラバラ」
・みかん「表面にキズ」「サイズがバラバラ」
・コメ「農産物検査を受けていないので、産地・品種を表示できない」
・モチ「気泡が入った」「パッケージにしわ」
・チョコレート「はんぺい」「割れた」
・ファッション「サイズ表示の間違い」「タグの付け間違い」「変色」など
・化粧品「外箱の汚れ」「在庫処分」
・家具「キズ」「展示品」
・家電「外箱にキズ」「保証がない」
・ホテル「視界が悪い」「チェックインが遅い」「チェックアウトが早い」

なお、資産運用に関しては、現時点で特に言うことは何もありません。

Felia! フェリア

家計の節約レシピ

SE・TSU YA・KU

CASE 43

マイホーム購入に向けたアドバイスを



私は鹿児島の出身ですが、主人は県外出身者です。今までマイホーム購入の話は見送ってきましたが、子どもたちの成長の早さと狭い官舎という現実に、主人もついに決断してくれました。私も、最近まで正社員として働いていたので、貯金は多少あります。夢のマイホーム購入に際し、アドバイスをよろしくお願いします。

アドバイザーは、税理士・CFP® 志學館大学非常勤講師　林　高宏さん（鹿児島市）

Fさんの家計簿（鹿児島市在住）［夫35歳（会社員）、妻33歳（専業主婦）、長女8歳、長男5歳、二男3歳］

収入

夫	250,000円
計	250,000円

支出

家賃（社宅）	15,000円
食費	45,000円
水道光熱費	22,000円
通信費（ネット・固定）	5,000円
携帯電話（2台）	9,000円
学校費（給食・雑費）	6,000円
幼稚園代（2人分）	45,000円
習いごと（2人分）	20,000円
＜支出続き＞	
夫小遣い	30,000円
ガソリン代	8,000円
夫保険	20,000円
妻保険	5,000円
財形貯蓄	10,000円
合計	240,000円
黒字	10,000円

ボーナス収支（年間）

●収入	
ボーナス	800,000円
子ども手当	468,000円
●支出	
車両関係費	75,000円
車検	100,000円
冠婚葬祭費	150,000円

貯蓄残高

夫普通預金	500,000円
妻普通預金	1,000,000円
夫財形貯蓄	2,000,000円
夫定期預金	2,000,000円
妻定期預金	3,000,000円
妻国債	2,000,000円
長女学資保険	1,000,000円
長男学資保険	1,000,000円
二男学資保険	1,000,000円

A. 資金面から見れば大丈夫

マイホームは、一生の中で一番高い買い物といわれています。頭金の資金調達がもっとも頭を悩ます部分ですが、それ以外にもクリアしなければならない問題は山ほどありますので、購入に当たっては慎重を期すようにしてください。

今回はマイホームの購入に当たり、資金面から検討していくことにします。購入予定物件の値段は3200万円。子どもの教育費として学資保険は残し、残りの700万円を頭金にして、2500万円の住宅ローンを35年で組みたいとのことですが、購入価格の数％の諸費用と新しく購入する家具家財・引っ越し費用なども考慮に入れ、合計で3500万円と考えておく方がいいでしょう。

この結果、貯蓄はわずか50万円にまで減ってしまいます。でも、今後は奥さんもパートに出る予定とのことですので、この点は大丈夫とみていいでしょう。

現在の収支は、ボーナスなどの収支も含めると月約9万円の黒字になっています。マイホーム購入後はこれに、住宅ローン返済7・5万円、修繕積立金2万円、固定資産税1・5万円（いずれも概算値）などがかかってきます。家賃がなくなり、奥さんのパート収入が8万円程度とのことですので、トータルで7・5万円の黒字が出る見込みです。

一応、お金の面から見た場合、予算の範囲内に収まっていますので、不動産価格が手ごろになっている今が買い時だと思います。

ただし、今後は支出面に目を向けないと、数年後に子どもさんの教育費で悩むことになります。今から注意しておいてください。

Felia! フェリア

家計の節約レシピ

SE・TSU YA・KU

CASE 44

何か貯蓄を増やす方法はありませんか？



結婚4年目の主婦です。長男の誕生を機に退職しました。子どもが3歳になるまでは育児に専念する予定です。夫のボーナスは不景気のため凍結され、今後も業績の改善は厳しいらしく、わが家の家計は赤字続きで貯蓄も減る一方です。支出も見直しましたが、ほかに何か貯蓄を増やす方法はないでしょうか。

アドバイザーは、税理士・CFP® 志學館大学非常勤講師 林 高宏さん（鹿児島市）

Yさんの家計簿（鹿屋市在住）［夫30歳（会社員）、妻29歳（専業主婦）、長女3歳、長男1歳］

収入

夫	210,000円
計	210,000円

支出

家賃（社宅）	35,000円
食費	35,000円
水道光熱費	20,000円
通信費（ネット代、携帯2台）	20,000円
新聞代	3,000円
日用品	5,000円
ガソリン代	20,000円
子ども関連費	20,000円
夫小遣い	30,000円
交際費	5,000円
奨学金返済	18,000円
夫保険	5,000円
妻保険	4,000円
長女預金	10,000円
長男預金	10,000円
合計	240,000円
赤字	30,000円

ボーナス収支（年間）

＜ボーナス収支続き＞

●収入	
ボーナス	なし
子ども手当	312,000円
●支出	
帰省費	50,000円
車両関係費（2台）	70,000円
車検代（2台）	100,000円

貯蓄残高

夫名義普通預金	200,000円
妻名義定期預金	1,000,000円
長女普通預金	200,000円
長男普通預金	100,000円

A. 明細書き出し無駄を見つけて

現在の苦しい家計のやりくりの中で、何とかお子さんの教育費を確保しようとされている姿勢には頭が下がります。

しかし、現在の家計の状況は、車検代を除いても年間16万8000円の赤字です。当分の間は、奥さんの貯金の取り崩しで何とかしのぐことはできそうですが、子どもさんには医療費など思いがけない出費が付き物ですし、これから先何が起こるかわかりません。何とか貯蓄を減らさない方法を考えるべきでしょう。

奥さんも検討中だとおっしゃる車1台の処分、これは真っ先に検討すべき項目です。次に、ご主人の通信費・ガソリン代は仕事と共用なので減らせないとのことですが、1カ月分の明細を書き出すようにしてみましょう。そこから、思わぬ無駄が発見できるかもしれません。これにご主人の小遣いも加え、合計1万円の支出減を目標にしてください。

参考までに、個人ができる節約の中で効果があったものとして、次のものがありますのでご参考に。

- 外食控え、食材買って自宅で料理
- ワイシャツは、自分で洗濯・アイロン
- ドライマーク付き衣類も手洗い
- 出勤時に弁当と水筒を持参
- 白髪染めやカラーリングは自宅で
- 家庭菜園で野菜を育てる
- 散髪は自分でするか、家族に頼む
- 最寄りの駅まで徒歩か自転車利用

また、奨学金の返済は、災害・疾病・経済困難・失業等になった場合、願い出により返済期限を猶予する方法があります。くわしくは、日本学生支援機構までお問い合わせください。

最後に、赤字体質を脱却したら、ご主人の生命保険の上積みを検討してください。

Felia! フェリア

家計の節約レシピ SE・TSU YA・KU

CASE 45

来春第1子を出産予定。貯蓄のアドバイスを



昨年、夫の大学卒業と同時に入籍した新婚夫婦です。来春には第1子を出産予定です。それに合わせ、毎月の預金増と車の買い換えを考えています。生活面では、食費や水道光熱費・携帯電話代は節約を心掛け、いらないものはネットオークションに出品しています。今後、貯蓄を増やすためのアドバイスをお願いします。

アドバイザーは、税理士・CFP® 志學館大学非常勤講師 林 高宏さん（鹿児島市）

Mさんの家計簿（鹿児島市在住）［夫24歳（会社員）、妻23歳（専業主婦）］

収入

夫	175,000円
計	175,000円

支出

家賃（駐車場込み）	30,000円
食費	25,000円
水道光熱費	10,000円
携帯電話代（2台）	12,000円
ガソリン代	18,000円
医療費	2,000円

＜支出続き＞

交際費	5,000円
日用品	3,000円
夫小遣い	10,000円
夫保険	7,000円
妻保険	3,000円
預金	20,000円
合計	145,000円
黒字	30,000円

ボーナス収支（年間）

●収入	
夫ボーナス	400,000円
●支出	
車両関係費	100,000円
帰省費用	50,000円
レジャー費	100,000円

貯蓄残高

夫名義普通預金	200,000円
妻名義普通預金	50,000円
妻名義定期預金	1,000,000円

A. まずは貯蓄残高を減らさない工夫を

結婚・出産とおめでた続きですね。でも、経済的な裏付けがないと、せっかくの祝い事も苦悩の種に変わってしまいます。マネープランに対するしっかりとした知識を持つようにしてください。

まず、車の購入ですが、現在の車は中古の年代物で、燃費も悪いとのことですので、そろそろ買い替え時かもしれません。その際、奥さんは自分名義の預金を下ろすことを考えているようですが、これはちょっと考えもの。長い人生には、予想もしないことが何度も生じます。そういった不測の事態に備えておく方がいいでしょう。

できれば、ご主人の給料とボーナスから定期的にきちんと貯蓄するクセをつけ、そこから購入することをお勧めします。購入を急ぐ場合は、毎月の返済額が予算の範囲内であることを確認してローンを検討してください。また、支出面を検討したところ、レジャー費10万円が目につきますが、これは新婚旅行代とのことでした。

ほかの項目も、奥さんがきちんと予算管理しているそうで、無駄な支出は見つかりませんでした。ただし、2人の生命保険は一度専門家に見直ししてもらってはいかがでしょう。どのみち、ご主人は子どもさんが生まれると、保障額を増やす必要がありますし、奥さんも将来再び働きたいとのことですので、今のうちに保険の考え方の基礎を学んでおくことをお勧めしておきます。

貯蓄に関しては、現時点では残高を減らさないことを第一に考えるべき。増やすのは子どもさんが誕生してからでも大丈夫です。

Felia! フェリア

家計の節約レシピ SE・TSU YA・KU

CASE 46

子供の大学進学に備えアドバイスを



長男が県外の国立の４年制大学に進学予定です。長男は寮に入る予定で、入学金などの入学時の諸費用は学資保険で対処する予定です。入学後は、月５万円の奨学金を申請し、私もパート勤めをするつもりです。娘も将来は地元の４年制大学に行きたいとのこと。２人に関し、それぞれアドバイスをお願いします。

アドバイザーは、税理士・CFP® 志學館大学非常勤講師　林　高宏さん（鹿児島市）

Sさんの家計簿（霧島市在住）［夫48歳（会社員）、妻45歳（専業主婦）、長男（高3）、長女（中3）］

収入

夫	400,000円
計	400,000円

支出

住宅ローン	73,000円
駐車場代	10,000円
修繕管理費	12,000円
食費	50,000円
水道光熱費	28,000円
通信費（固定、携帯4台、ネット代）	22,000円
ガソリン代	6,000円
保険（4人分）	52,000円

＜支出続き＞

学費（2人分）	22,000円
学校費（2人分、部活ほか）	20,000円
日用品	5,000円
交際費	10,000円
貯蓄	60,000円
夫小遣い	30,000円
妻小遣い	10,000円
合計	400,000円
黒字	0円

ボーナス収支（年間）

●収入

ボーナス	1,200,000円

＜ボーナス続き＞

●支出

住宅ローンボーナス払い	300,000円
車両関係費	50,000円
固定資産税	150,000円
貯蓄	500,000円

貯蓄残高

夫名義預金	5,000,000円
妻名義預金	1,000,000円
長男名義普通預金	200,000円
長女名義普通預金	100,000円

A. 子供に家計簿つける習慣を

大学の合格通知が届くのはうれしいものですが、入学金をはじめとする多額の教育費支出の始まりでもあります。ある調査によると、大学入学時には国公立でも県外だと１００万円以上、県内でも80万円はかかるとのことです。入学金・授業料だけではなく、住居費・家具家電購入費さらには入学前の受験料・交通宿泊費などもかかるわけですから、「お金に羽が生えて飛んでいく」という悲鳴が聞こえてくるのもうなずけます。

また、入学後の費用は学費を除き月10万円弱と答える人が多いようです。そのお金の調達方法で一番多いのが学資保険、続いて積立預金、奨学金、教育ローンとなっています。

大学進学までにいくらためておくべきだったかという問いには、半数以上の人が５００万円を目標とするべきだったと回答しています。大学生の子どもを持つことは、それだけの出費がいるという覚悟が必要なようです。

さて、Sさんの場合ですが、当初の諸費用には学資保険（18歳満期）で対応し、今後は仕送り5万円と奨学金5万円の合計10万円でやりくりしてもらう予定だそうです。できれば息子さんには家計簿をつけさせ、収入の範囲内で生活する習慣をつけてもらってはいかがでしょう。

仕送りで減った家計の穴埋めは、奥さんのパート収入が、月8万円になるとのことですので、こちらは大丈夫です。ただし、問題は3年後の娘さんの大学進学です。多額の出費が再び必要になりますので、計画的な貯蓄を心掛けるようにしてください。

Felia! フェリア

家計の節約レシピ SE・TSU YA・KU

CASE 47

ローンと教育費、どちらを優先？



昨年は会社の業績不振のため給料が大幅カットになりました。これまでは、まとまった貯蓄ができると、住宅ローンを繰り上げ返済してきましたが、子どもたちも大きくなってきたので教育費も気になるところです。どちらを優先させるべきか、また何か節約できる点はないかアドバイスをお願いします。

アドバイザーは、税理士・CFP® 志學館大学非常勤講師 林 高宏さん（鹿児島市）

Aさんの家計簿（鹿児島市在住）［夫42歳（会社員）、妻38歳（専業主婦）、長女12歳、長男9歳、二女3歳］

収入

夫	280,000円
計	280,000円

支出

住宅ローン	62,000円
食費	30,000円
水道光熱費	18,000円
通信費（固定・ネット・携帯）	15,000円
新聞代	3,000円
ガソリン代	12,000円
日用品費・雑費	10,000円
医療費	10,000円
子ども学費	30,000円

＜支出続き＞

夫小遣い	20,000円
保険	45,000円
預金	30,000円
合計	285,000円
赤字	5,000円

ボーナス収支（年間）

●収入	
ボーナス	700,000円
子ども手当	468,000円
●支出	
住宅ローン	400,000円
固定資産税	120,000円

＜ボーナス収支続き＞

車両関係費	150,000円
交際費	30,000円
貯蓄	300,000円

貯蓄残高

夫財形貯蓄	1,000,000円
夫普通預金	500,000円
妻普通預金	500,000円
長女定期預金	200,000円
長男定期預金	150,000円
二女定期預金	100,000円

A. 将来見据え教育費を優先して

これまで小まめに住宅ローンの繰り上げ返済を行ってきた結果、当初2500万円（30年払い）あったローンが大幅に短縮され、あと8年で完済するそうです。でも、これからは住宅ローンの繰り上げ返済より教育費の貯蓄を優先することをおすすめします。

繰り上げ返済による支払利息の軽減は、最初のころは大きな利息軽減効果がありますが、年の経過とともにその効果は減少します。

一方、Aさん一家は、今でもさまざまな習い事をするなど非常に教育熱心な家庭です。3人の子どもさんの今後の教育費の準備もそろそろ視野に入れておく必要があります。

ご主人の給料が大幅にダウンしたというのも気になるところです。将来のことも見据えた上で、子どもたちの教育費の貯蓄を優先するべきでしょう。

さて、子どもの教育費として大学進学前までに貯蓄したい目標額は500万円です。現在の貯蓄ペースで計算すると、ギリギリセーフですが、夫婦の老後資金など貯蓄しなければならないものは他にもありますので、より一層の家計のスリム化を目指してください。

支出面では、高額な医療費と保険にまだ目が行きますが、ご主人が大病をして毎月の通院が必要な状態とのことですので、この面の節約は難しいでしょう。そうなると、どうしても「2台の車を1台に」か「奥さんがパートに」という話になってしまいます。そうした最終手段も視野に入れつつ、再度支出に無駄がないか見直しすることをおすすめします。

Felia! フェリア

家計の節約レシピ SETSUYAKU

CASE 48
出産する前にマイホームを購入したいのですが‥



来年は2人目を産みたいと考えています。出産までにマイホームを購入したいので、①私がパートで働く②就職に有利なよう医療事務の資格を取る―こういったことを考えています。なお、頭金は親の援助を受け、35年ローンで月6万円返済予定です。将来は繰り上げ返済をしたいと思っています。アドバイスをお願いします。

アドバイザーは、税理士・CFP® 志學館大学非常勤講師 林 高宏さん（鹿児島市）

Mさんの家計簿（鹿児島市在住）［夫30歳（会社員）、妻29歳（専業主婦）、長女1歳］

収入

夫	220,000円
計	220,000円

支出

家賃（駐車場代込み）	60,000円
食費	25,000円
水道光熱費	18,000円
携帯電話代・通信費	17,000円
ガソリン代	20,000円
夫小遣い	15,000円
妻小遣い	5,000円

<支出続き>

保険料	10,000円
学資保険	10,000円
医療費	5,000円
日用品費・雑費	10,000円
貯金	20,000円
合計	215,000円
黒字	5,000円

ボーナス収支（年間）

●収入	
ボーナス	500,000円

<ボーナス続き>

子ども手当	156,000円
●支出	
車検代	120,000円
妻奨学金返済	200,000円
車両関係費	80,000円

貯蓄残高

夫普通預金	150,000円
妻普通預金	200,000円
夫定期預金	1,000,000円
妻定期預金	1,000,000円
子ども貯金	200,000円

A. 将来設計を考え、きちんと計画を

お手紙を拝見しますと、奥さんは「マイホームを早く持ちたい」―こういう気持ちが先走っているような気がします。お気持ちは分かりますが焦りは禁物です。マイホームは人生の3大資金の中でも最も高い買い物といわれています。ここでいったんポイントを整理してみましょう。

- 購入時期を急がないといけない特別な理由がありますか
- 今後、家族の数が増える可能性はありませんか
- ご主人の収入は安定していますか
- 奥さんが資格を取ったとして、すぐに就職できる見込みはありますか
- 奥さんが就職できたとして、継続雇用の保証はありますか
- ご主人の通勤時間はどうなりますか
- 子どもさんの将来（小中高）の通学時間はどうなりますか

このように考えるべきことはいろいろとあります。現状は手持ち資金が乏しく、今後の貯蓄を増やすにしても、奥さんのパート収入に頼らざるを得ない状況です。そのパートにしても、資格を取ったからといって、就職先がすぐに見つかるという保証はありません。

また、今後子ども2人を保育施設に預けることになりますが、自分が働ける環境を確保するのは結構大変なことですし、ご主人の協力が欠かせません。ご主人にその心構えはできているのでしょうか。

せっかくマイホームを持っても、忙しくて気持ちにゆとりがないのでは本末転倒です。

友人の話を聞いたり、モデルハウスや現地を実際に見に行ったりして情報収集に励むべきでしょう（パートも同じことです）。購入は、それからでも決して遅くはないと思います。

Felia! フェリア

家計の節約レシピ SE・TSU YA・KU

CASE 49

夫の収入が激減。節約の方法を教えて！



昨年、夫が勤める会社が突然倒産。なんとかベンチャー企業に再就職できたものの収入が激減し、貯金はほぼなくなりました。私の車を処分したり、保険を見直したり、自分なりに節約し、夫にも協力してもらっています。しかし、勤務地が遠く、車関係のお金は減らすことができません。アドバイスをよろしくお願いします。

アドバイザーは、税理士・CFP® 志學館大学非常勤講師　林　高宏さん（鹿児島市）

Fさんの家計簿（霧島市在住）［夫37歳（会社員）、妻35歳（専業主婦）、長男5歳］

収入

夫	200,000円
計	200,000円

支出

家賃（駐車場代込）	55,000円
食費	30,000円
水道光熱費	18,000円
携帯電話代（2台）	12,000円
通信費（インターネット代）	5,000円
夫生命保険	12,000円
妻共済保険	3,000円
＜支出続き＞	
学資保険	5,000円
ガソリン代	20,000円
夫小遣い	20,000円
医療費	5,000円
日用品・雑貨	10,000円
雑費	10,000円
合計	205,000円
赤字	5,000円

ボーナス収支（年間）

●収入	
ボーナス	なし
子ども手当	156,000円
●支出	
各種税金	53,000円
自動車保険	125,000円
NHK受信料	14,910円
帰省費用	57,000円

貯蓄残高

妻名義普通預金	100,000円
長男名義積立預金	300,000円

A. 年間のお金の流れつかんで

昨年は、不況の嵐が全国各地で吹き荒れました。都会の大企業に勤めていたサラリーマンがそのあおりを受け、とりあえず地元に戻り、地元企業に就職するという話は最近よく耳にします。

引っ越し作業の合間を縫って、小さい子供さんがいらっしゃるのに車を1台処分したりして、奥さんも大変でしたね。

ようやく見つけた就職先は、実家から遠く、ご主人は、短い研修を受けた後、いきなり各地の営業所を回る部署へ配属されたそうです。そのため、ガソリン代がかさみ、その他もろもろの費用も増えましたが、それらも含め、ご主人には、小遣いを自主管理してもらっているそうです。

奥さんは、最近まで家計簿など付けたことがなかったそうですが、最近の家計簿は簡単なものが増えていますので、ご安心を。

- カードはなるべく使わない
- レシートを全部取っておく
- ひと月の支出額を把握し、次は1年に挑戦
- 支出を口座引落にして、通帳で管理
- 市販の家計簿をつける（袋とじが流行）
- 携帯電話・パソコンの無料家計簿を活用

このように、なるべく現金で支払うよう心掛け、年間のお金の流れをつかむことがポイントです。

家計簿を拝見しましたが、急な引っ越しで市営住宅等の空きを待つ余裕がなかったので、家賃がちょっと高めです。また、料理にもこだわってみてください。お子さんも喜びますよ。家計簿を付け始めると、細かい部分も徐々に明らかになっていきます。ぜひ新たな気持ちでチャレンジしてください。

Felia! フェリア

家計の節約レシピ

SE・TSU YA・KU



CASE 50

家を購入したら、予定外の支出が発生…。

最近、夫の収入は減る一方です。昨年夏に思い切って家を購入しましたが、予定外の支出が1万3000円ほどかかることになりました。子供の保育園が見つかり次第、私もパートに出るつもりですが、その給料は貯蓄にまわし、生活は夫の給料でまかなう予定にしています。見直すべき点のアドバイスをお願いします。

アドバイザーは、税理士・CFP® 志學館大学非常勤講師 林 高宏さん（鹿児島市）

Mさんの家計簿（垂水市在住）［夫27歳（会社員）、妻25歳（専業主婦）、長男2歳、長女6カ月］

収入

夫	180,000円
計	180,000円

支出

住宅ローン	36,000円
管理費	12,000円
食費	24,000円
水道光熱費	15,000円
携帯電話代	12,000円
新聞・NHK代	6,000円
ガソリン代	10,000円

<支出続き>

インターネット代	3,000円
医療費	6,000円
夫小遣い	15,000円
夫生命保険	20,000円
妻生命保険	5,000円
接待交際費	4,000円
日用品費	10,000円
雑費	10,000円
合計	188,000円
赤字	8,000円

ボーナス収支（年間）

●収入	
ボーナス	なし
子ども手当	312,000円
●支出	
車両関係費	200,000円

貯蓄残高

夫名義普通預金	200,000円
妻名義普通預金	500,000円
夫名義定期預金	300,000円
妻名義定期預金	500,000円

A. 関連の支出をきちんと把握して

ご主人が勤める会社は、受注が減ったため残業がなくなり、従業員はそのあおりを受け、残業代とボーナスがなくなり減収になったそうです。家計のやりくりが大変ですね。しかし、ここで気持ちまで落ち込んでしまってはいけません。マイナス面ではなく、プラス面に目を向けることにしましょう。

残業がなくなり、ご主人が帰宅する時間が早くなったということは、それだけ家事・育児の分担を多く任せられるということです。ご主人はあまり家事などをした経験がなかったそうですが、奥さんがパートに出だすと、小さい子供を抱え、そんな悠長なことは言っていられません。今のうちに、ご主人に、家事・育児の基本を学んでもらってはいかがでしょう。

さて、住宅関連支出に関しては、まだどうこう言う時期ではありません。関連して、どんな支出が、いつ、いくらあるのか、把握するようにしてください。

次に、食費・水道光熱費・携帯電話代・インターネット・日用品費の合計で1万円カットを目指してみてください。車関係費用は、昨年は車検もあり多額になっていますが、ガソリン代も合わせ年間16万円と予算を組み、ご主人に管理してもらってはいかがでしょう。不足分は、小遣いから差し引きます。

ご主人の生命保険は、住宅ローンと同時に加入したものがあるのでもっと減額できるはずです。家族分と一緒に相談されてはいかがでしょう。また、奥さんはもっと細かく家計簿を付け、節約のポイントを見つけやすくする工夫をしてください。

Felia! フェリア

家計の節約レシピ SE・TSU YA・KU

CASE 51

教育費や老後資金をためる方法教えて！



以前は、夫の給料で毎月の生活費をまかない、私のパート収入はすべて貯蓄にまわしていましたが、今ではご覧の通り、貯蓄に回せるのは毎月3万円がやっとという状態です。今後、子どもの教育費や自分たちの老後資金をどのように貯めていけばいいのか、節約する項目とともにアドバイスをよろしくお願いします。

アドバイザーは、税理士・CFP® 志學館大学非常勤講師 林 高宏さん（鹿児島市）

Nさんの家計簿（鹿屋市在住）［夫38歳（会社員）、妻31歳（パート）、長女5歳］

収入

夫	180,000円
妻	80,000円
計	260,000円

支出

家賃・駐車場	48,000円
食費	32,000円
水道光熱費	15,000円
通信費・携帯電話（2台）	8,000円
車両関係費（ガソリン・洗車代・保険料・税金など）	20,000円
保育料など	30,000円
新聞・NHK・雑誌	6,000円

<支出続き>

夫小遣い	16,000円
妻小遣い	6,000円
夫生命保険	22,000円
妻生命保険	10,000円
医療費	12,000円
日用品・雑費	5,000円
貯蓄	30,000円
合計	260,000円
黒字	0円

ボーナス収支（年間）

●収入

ボーナス	600,000円

<ボーナス続き>

子ども手当	156,000円

●支出

財形貯蓄	300,000円
帰省費	200,000円
交際費	50,000円
旅行・レジャー費	60,000円

貯蓄残高

夫普通預金	300,000円
妻普通預金	200,000円
長女普通預金	100,000円
夫定期預金	800,000円
妻定期預金	1,000,000円
夫財形貯蓄	1,200,000円

A. リスクのないもので運用を

Nさんは、非常にユニークな節約方法を実行されていて、それが非常に効果を発揮していますので、今回皆さんにもくわしくご紹介することにします。

それは、支出項目を、a・共通分、b・夫分、c・妻分と3つに分けて予算を組み、bの残りを夫の小遣いに、cの残りを妻の小遣いに上乗せするようにしているのです（足りない場合は、当然のことながらその分小遣いが減ります）。

aは家賃・駐車場、保育料、生命保険料、貯蓄、bは通信費、車両費、新聞雑誌代、cは食費、水道光熱費、医療費、日用雑貨代。予算はa14万円、b5万円、c7万円となっています。aは固定経費なので節約の余地はありません（生命保険は、以前無料相談を利用して既に見直し済みだそうです）。b、cは、夫婦ともパソコンで管理し、毎月データ分析を行っているそうです。

この結果、ご主人分は新聞雑誌代など減らせないものもありましたが、常に1万円を超えていた通信費を8000円に、2万円台後半だった車両費を2万円程度まで抑えることができたそうです。一方、奥さんの方も、水道光熱費と日用雑貨代の支出が安定してきたとのことです。

表面上は、それぞれが小遣いをもらい、収支はトントンになっていますが、夫婦そろって残りはへそくりにしているそうです。皆さんも、このように楽しめる節約方法を試してみてはいかがでしょうか。

ところで、資産の運用方法は、現在の貯蓄残では安定志向が無難でしょう。リスクのないもので運用することをお勧めします。

Felia! フェリア

家計の節約レシピ

SE:TSU YA:KU

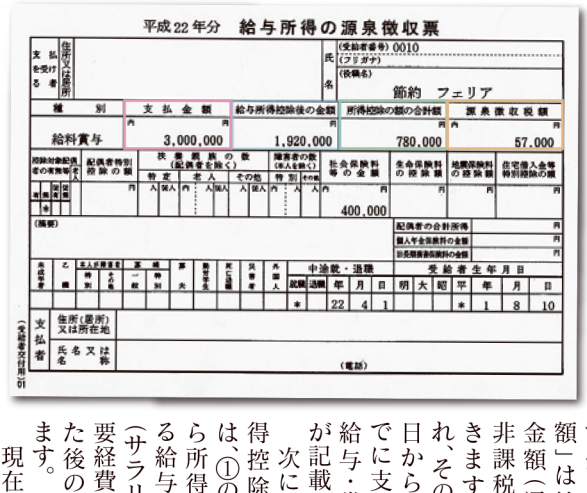
CASE 52

源泉徴収票について教えてください



昨年短大を卒業し、4月から会社勤めを始めたOL1年生です。お正月に、母から「あなたももう立派な社会人なんだから」と言われたのを機に、自分の将来の人生設計を真剣に考えているところです。ところで、1月に会社から「給与所得の源泉徴収票」をもらいましたが、これには何が書いてあるのでしょうか

アドバイザーは、税理士・CFP® 志學館大学非常勤講師 林 高宏さん（鹿児島市）



平成22年分 給与所得の源泉徴収票

支払を受ける者	住所又は居所	氏名	(受給者番号) 0010 (フリガナ) (役職名) 節約 フェリア

種別	支払金額	給与所得控除後の金額	所得控除の額の合計額	源泉徴収税額
給料賃与	3,000,000	1,920,000	780,000	57,000

控除対象配偶者の有無等	配偶者特別控除の額	扶養親族の数（配偶者を除く）	障害者の数（本人を除く）	社会保険料等の金額	生命保険料の控除額	地震保険料の控除額	住宅借入金等特別控除の額
有		特定 0人 老人 0人	その他 0人	特別 0人	その他 0人	400,000			

(摘要)

配偶者の合計所得	
本人や生計を一にする親族の合計額	
前年中の社会保険料等の金額	

中途就職・退職	就職	退職	受給者生年月日								
			年	月	日	明大昭平	年	月	日
	*		22	4	1	*	1	8	10

支払者	住所（居所）又は所在地	
	氏名又は名称	（電話）

（受給者交付用）

A. あなたの給料1年分の中身を表しています

社会人1年生の感想はいかがでしょうか。今は、海外留学や資格取得などを目標にしているそうですが、その夢を実現するためには、自分の収入と支出を把握し、計画的に貯蓄する必要があります。そのスピードを早める手段が節約です。自分の支出の中身を知り、達成可能な具体的な数値を決めて節約するテクニックを早く身につけるようにしてください。

さて、源泉徴収票の見方ですが、①「支払金額」は給与の収入金額（通勤費など非課税のものは除きます）が記載され、その年の1月1日から12月31日までに支給を受けた給与・賞与の総額が記載されます。

次に、②「給与所得控除後の金額」は、①の支払金額から所得税法で定める給与所得控除額（サラリーマンの必要経費）を差し引いた後の金額になります。

現在、この給与所得控除額の改正が話題に上がっていますが、年収1500万円以上の人が対象となっていますので、影響が出るのはごく一部の人に限られそうです。

③「所得控除の合計額」は、所得控除額の合計額です。今はまだ、基礎控除と社会保険料控除しかありませんが、生命保険をかけたり、扶養家族が増えたりすると金額が大きくなっていきます。

④「源泉徴収税額」は、課税所得金額（②－③）に所得税率を掛けた金額が記入されます。

現在の所得税率は、6段階に分かれていて、課税所得金額が大きくなれば、その分税金も多くなります。

ところで、あなたの場合、今年の6月分の給料から住民税の天引きが始まります。住民税は1年遅れで課税されるからです。その点だけ注意しておいてください。

Felia! フェリア

家計の節約レシピ SE・TSU YA・KU

CASE 53

社会人1年生。給与明細の見方を教えて



大学卒業後、すぐには職が見つからず、遅ればせながら今年の1月から社会人としての一歩を踏み出したところです。初めて給料をもらった時は、やっと自分も社会の一員として認められたのだと、少々感動しました。ところで、会社から頂いた「給与明細書」の見方と内容を教えてください。

アドバイザーは、税理士・CFP® 志學館大学非常勤講師 林 高宏さん（鹿児島市）

給与明細書 ○月分

氏名	南日本 レシピ

支給欄	基本給	○○手当	○○手当	○○手当	○○手当	○○手当	時間外当
	150,000						10,000
	○○手当	通勤手当			総支給額	非課税給与	課税対象額
		8,000			168,000	8,000	160,000
控除欄	健康保険料	厚生保険料	雇用保険料	社会保険料控除後		所得税	住民税
	7,020	12,043	1,008	139,929		2,620	
	財形貯蓄					控除合計	差引支給額
	10,000					32,691	135,309

A. 「支給額」と「控除額」に分かれます

あるアンケートによると、女性に「お金を貯める目的」を聞くと、多い順に「万一に備えて」「漠然と将来のため」「旅行に行く」「欲しいものを買うため」「結婚資金」という回答が返ってきています。また、「こづかいの主な使いみち」については、①友人との付き合い②ファッション関連③趣味④遊興費⑤化粧品代⑥預貯金―の順になっています。

ファイナンシャルプランの基本は、自分の夢をできるだけ数多く実現させるために自分の現在から将来にわたる収入と支出を予測し、是正できる部分を是正し、生涯を通してゆとりある人生を送れるよう見直しをするものです。簡単に言うと、お金の裏付けのある自分の人生設計になります。無駄を省くことにより、いろんな夢を一つでも多く実現できたらいいですね。

さて、給与明細書は「支給額」と「控除額」の2つに分かれます。

「支給額」には、基本給・各種手当があり、その合計額が総支給額となります。総支給額から非課税給与額（通勤手当など）を差し引いたものが課税対象額です。意外かもしれませんが、会社によって残業手当以外の手当は種類や額が異なります。それは、それぞれの会社の就業規則や賃金体系で自由に決めることになっているからです。

「控除額」には、社会保険料（健康保険・厚生保険・雇用保険）が記載されていて、課税対象額から社会保険料を差し引いた数字で税金の計算をすることになっています。

税金は、所得税と住民税（来年6月から）に分けて記載されます。その後、旅行積立金・親睦会の会費・財形貯蓄などが差し引かれ、最後に差引支給額となって、皆さんの預金口座に振り込まれることになります。